はじめに お読みください

IPSiO CX9800/CX8800

セットアップガイド

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「安全上のご注意」をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの
(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙

(関係法律)

- 紙幣類似証券取締法
- 通貨及証券模造取締法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- (刑法 第１４８条 第１６２条)

2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

(関係法律)

- 刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3) 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

目次

1. 各部の名称とはたらき

2. 本体の設置

3. オプションを取り付ける

4. 接続

5. インターフェース設定

6. プリンタードライバーのインストール

安全上のご注意

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
⃠の中に具体的な禁止内容が描かれています。
(左図の場合は、“分解禁止”を表します)

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
●の中に具体的な指示内容が描かれています。
(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠警告

- アース接続してください。アースが接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設置工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

- 本機の背面に表示の電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- 電源コードが痛んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合は、サービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。
- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- この機械の上に花瓶、植木鉢、コップ、水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みのトナーカートリッジは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管したトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理をされる場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。」

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

- プリンター本体はIPSiO CX8800が約85kg、IPSiO CX9800が約97kgあります。
- 機械を移動するときは、両側面にある取っ手を4人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

- 500枚給紙テーブルは約17kgあります。
- 給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

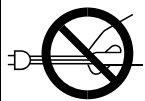
- 1000枚給紙テーブルは約22kgあります。
- 給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 2000枚給紙テーブルは約24kgあります。
- 給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 2000枚フィニッシャーは約55kgあります。
- 2000枚フィニッシャーを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 4ビンプリントポストは約8kgあります。
- 4ビンプリントポストを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

- 4ビンプリントポストを取り付けるときは、必ず両側面を持ってください。底部を持つと手をはさむおそれがあり、けがの原因になります。

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。

- ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

- レジストローラーの清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナーを補給するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

- 定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから約30分以上待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

- 定着ユニットを持ち上げるときは、必ず取っ手部分を持ってください。定着ユニットが高温になっている場合があり危険です。

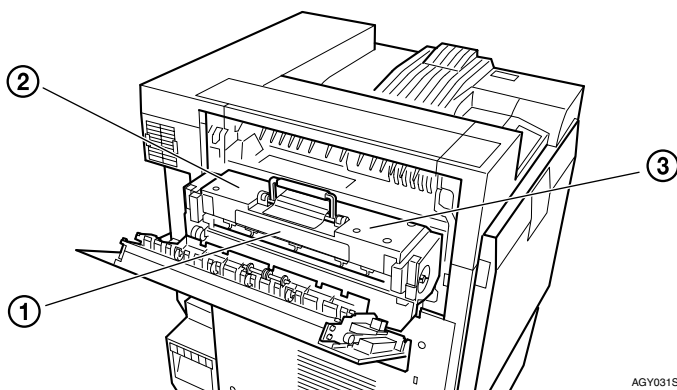
- 用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

- 年に一度くらいは、内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。

- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

⚠警告、⚠注意のラベルまたは刻印の位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠**警告**、⚠**注意**のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。

① 高温です。定着部の交換・用紙づまり処理は、主電源を切ってからしばらくお待ちください。

② 定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンター本体の電源を切ってから約30分待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

③ 定着ユニットを持ち上げるときは、必ず取っ手部分を持ってください。定着ユニットが高温になっている場合があり危険です。

エネルギースター

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムとは、地球温暖化など、環境問題に対応するため、エネルギー消費効率の高いオフィス用機器の開発、導入を目的とした国際的な省エネルギー制度です。

このプログラムへの参加事業者は、製品が同プログラムの省エネルギー基準を満たしている場合に、エネルギースターロゴマークを製品に表示することができます。

本製品は、同プログラムに掲げる低電力モードなどを搭載し、省エネルギーを実現しています。

- 低電力機能
  - 本機には、低電力モードとして「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
  - 省エネモードのへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、＜ソフトウェアガイド＞「システム設定メニュー」を参照してください。
  - 機能の仕様

低電力機能	消費電力	16W以下
	省エネモードへの移行時間	60分
	復帰時間	• IPSiO CX8800：89秒以下 • IPSiO CX9800：85秒以下

再生紙

エネルギースタープログラムでは、環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

使用説明書について

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

❖ セットアップガイド

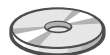
本機に同梱されています。

プリンターを箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバーをインストールするまでの手順を説明しています。オプションを購入された方は、本書の「オプションを取り付ける」をあわせてお読みください。

❖ メンテナンスガイド

本機に同梱されています。

＜メンテナンスガイド＞には、用紙に関する情報や消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

❖ ソフトウェアガイド

付属のCD-ROMに、Webブラウザでお読みいただくHTML形式の電子マニュアルが収録されています。

＜ソフトウェアガイド＞では、プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

※以上は、安全上のご注意についての説明です。

重要

誤って操作をすると、紙づまり、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

補足

操作するときに気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

参照

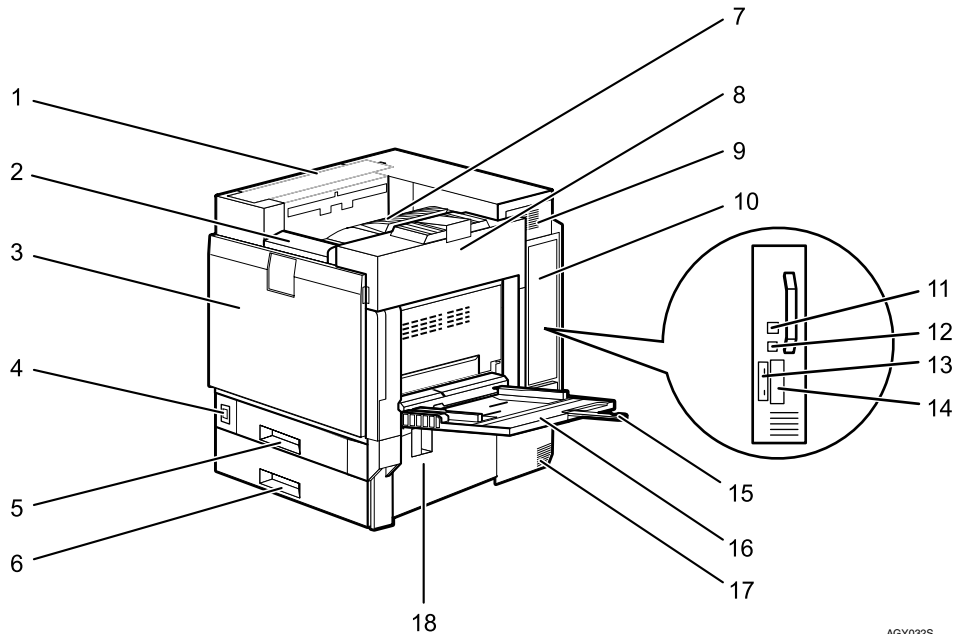
参照先を示します。

[　]

画面のキーの名称を示します。

【　】

操作部（画面を除く）のキーの名称を示します。

全体

1. **4ピンプリントポスト接続部カバー**

4ピンプリントポストを取り付けるときに取り外します。

2. **操作部**

キーを使用してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。

3. **本体前カバー**

現像ユニットや感光体ユニットを交換するときに開けます。本体前カバーに専用ねじ回しが格納されています。

4. **電源スイッチ**

プリンターの電源をOn/Stand byの状態にします。

5. **給紙トレイ1（標準）**

用紙をセットします。普通紙で最大550枚までセットできます。A4▯ 専用の給紙トレイです。

6. **給紙トレイ2（標準）**

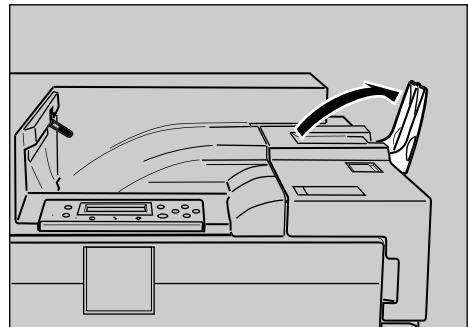
用紙をセットします。普通紙で最大550枚までセットできます。

7. **本体排紙トレイ**

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

補足

❒ 印刷されたA3や11×17の用紙が本体排紙トレイから落下する場合は、フェンスを起こしてください。

1

8. 本体右上カバー

トナーをセットするときに開けます。

9. 排気口

機械内部の温度上昇を防ぐために空気を排出します。物を立て掛けたりして、排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

10. コントローラーボード

SDRAM モジュールやアカウント拡張モジュール、拡張HDDを取り付けるときに、このボードを引き出します。

拡張エミュレーションカード、拡張ギガビットイーサネットボード、拡張1394ボード、拡張無線 LAN ボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張1284ボード、拡張USBホストインターフェースボードを取り付けます。

イーサネットケーブルや USB ケーブルなどのインターフェースケーブルを各ポートに接続します。

11. イーサネットポート

プリンターとネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

12. USBポート

プリンターとパソコンに接続する USB ケーブルを接続します。

13. 拡張エミュレーションカード用スロット

拡張エミュレーションカードを取り付けます。同時に２種類の拡張エミュレーションカードを取り付けることができます。

14. 拡張インターフェースボード取り付け部

拡張ギガビットイーサネットボード、拡張1394ボード、拡張無線LANボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張 1284 ボード、拡張USBホストインターフェースボードを取り付けます。拡張インターフェースボードを１種類取り付けることができます。

15. 用紙支持板

A4▱ より大きい用紙を手差しトレイにセットするときに、この支持板を引き出します。

16. 手差しトレイ

普通紙のほかに、厚紙、OHPフィルムや不定形サイズの用紙などに印刷するときに使用します。普通紙で最大100枚までセットできます。

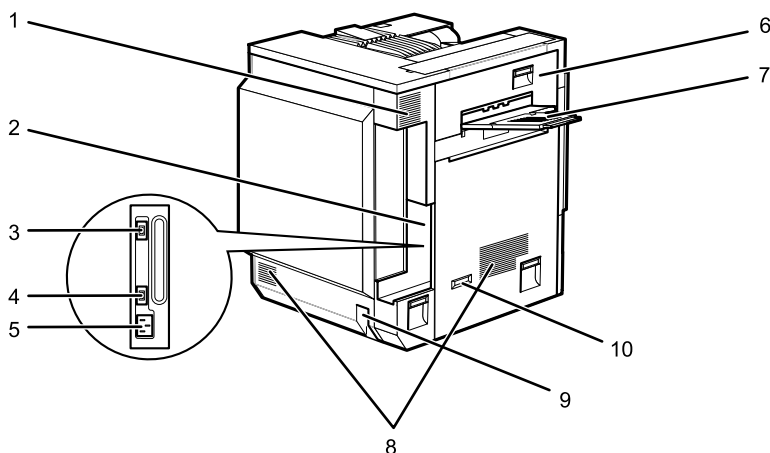
17. 吸気口

機械内部の温度上昇を防ぐために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

18. 本体右下カバー

つまった用紙を取り除くときに開けます。

背面

❖ IPSiO CX8800

1. **排気口／防じんフィルター**
   機械内部の温度上昇を防ぐために空気を排出します。物を立て掛けたりして、排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。内部の防じんフィルターを交換するときには、排気口の防じんフィルターを取り外します。

2. **コネクター**
   プリンター本体の電源ケーブルや、各オプションからのケーブルを接続します。

3. **両面印刷ユニット用コネクター**
   両面反転ユニットのケーブルを接続します。

4. **4ビンプリントポスト／2000枚フィニッシャー用コネクター**
   4ビンプリントポストまたは2000枚フィニッシャーのケーブルを接続します。

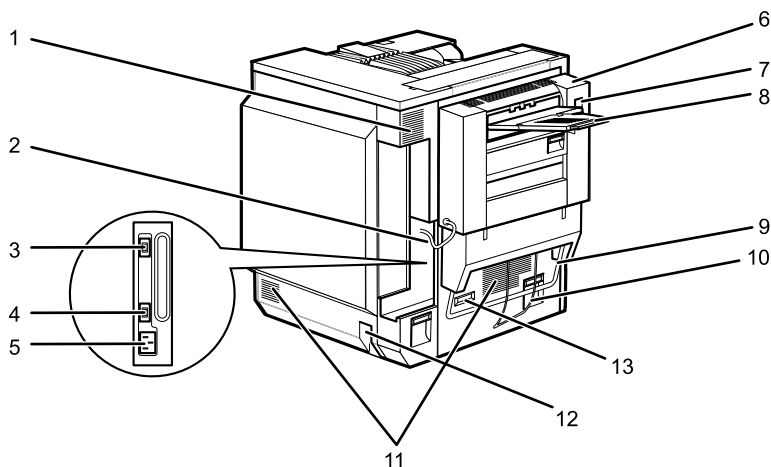
5. **本体電源コネクター**
   プリンター本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。

6. **本体左上カバー**
   つまった用紙を取り除くときや、定着ユニットを交換するときに開けます。

7. **本体左上排紙トレイ**
   印刷された用紙が、印刷された面を上にして排紙されます。

8. **吸気口**
   機械内部の温度上昇を防ぐために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

9. **除湿／結露防止ヒータースイッチ**
   温度の変化により機械内部に結露が生じたり、湿度が高く給紙トレイの用紙が吸湿すると、適正な印刷品質が得られないことがあります。除湿／結露防止ヒーターはこれを防止します。湿度が高いとき、低温期はスイッチを「On」にします。

10. **漏電ブレーカー**
   感電を防止するため、漏電ブレーカーが付いています。

1

❖ IPSiO CX9800

1. **排気口／防じんフィルター**

機械内部の温度上昇を防ぐために空気を排出します。物を立て掛けたりして、排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。内部の防じんフィルターを交換するときには、排気口の防じんフィルターを取り外します。

2. **コネクター**

プリンター本体の電源ケーブルや、各オプションからのケーブルを接続します。

3. **両面印刷ユニット用コネクター**

両面反転ユニットのケーブルを接続します。IPSiO CX9800では、すでにケーブルが接続されている状態です。

4. **4ビンプリントポスト／2000枚フィニッシャー用コネクター**

4ビンプリントポストまたは2000枚フィニッシャーのケーブルを接続します。

5. **本体電源コネクター**

プリンター本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。

6. **両面反転ユニット**

つまった用紙を取り除くときや定着ユニットを交換するときは、両面反転ユニットを開き、本体左上カバーを開きます。

7. **両面反転ユニット開閉ボタン**

8. **両面反転ユニット排紙トレイ**

印刷された用紙が、印刷された面を上にして排紙されます。

9. **本体持ち上げ用取っ手**

プリンター本体を持ち上げるときに、バーを引き起こしてにぎります。バーを引き起こすときは、用紙ガイドを取り外してください。

10. **用紙ガイド**

11. **吸気口**

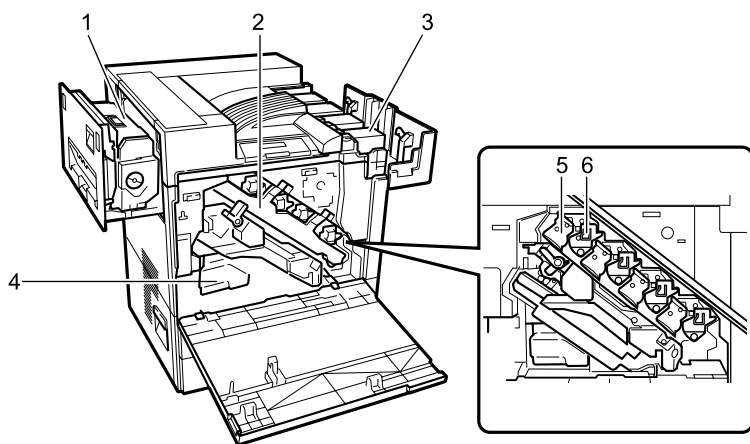
機械内部の温度上昇を防ぐために空気を取り入れます。物を立て掛けたりして、吸気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。

12. **除湿／結露防止ヒータースイッチ**

温度の変化により機械内部に結露が生じたり、湿度が高く給紙トレイの用紙が吸湿すると、適正な印刷品質が得られないことがあります。除湿／結露防止ヒーターはこれを防止します。湿度が高いとき、低温期はスイッチを「On」にします。

13. **漏電ブレーカー**

感電を防止するため、漏電ブレーカーが付いています。

内部

1. **定着ユニット**

トナーを用紙に定着させるためのユニットです。

操作部に“テイチャクコウカン”のメッセージが表示されたら交換します。

2. **中カバー**

感光体ユニットや現像ユニットを交換するときに開けます。

3. **トナーカートリッジ**

プリンター本体奥から、マゼンタトナーカートリッジ (M)、シアントナーカートリッジ(C)、イエロートナーカートリッジ (Y)、ブラックトナーカートリッジ(K)の順番にセットします。

“トナーヲホキュウ　シテクダサイ”のメッセージが表示されたら交換します。

4. **廃トナーボトル**

印刷時に排出されるトナーを回収するボトルです。

“ハイトナーボトルヲ コウカンシテクダサイ”のメッセージが表示されたら交換します。

5. **感光体ユニット**

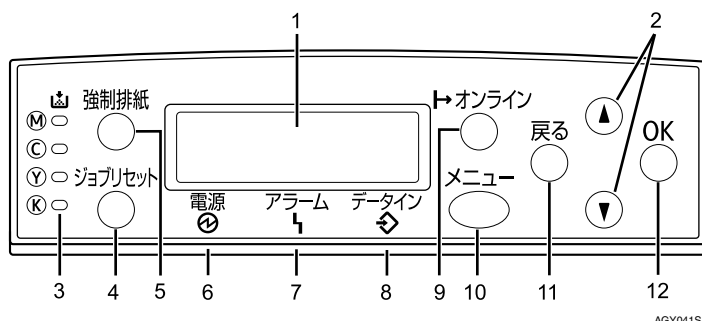
ブラック用の感光体ユニットが1本、カラー用の感光体ユニットが､イエロー､シアン､マゼンタ各1本セットされています。

“３Ｃカンコウタイコウカン”もしくは“Kカンコウタイコウカン”のメッセージが表示されたら交換します。

6. **現像ユニット**

ブラック用の現像ユニットが1本、カラー用の現像ユニットが、イエロー、シアン、マゼンタ各1本セットされています。

“３Ｃカンコウタイコウカン”もしくは“Kカンコウタイコウカン”のメッセージが表示されたら交換します。

操作部

1. **ディスプレイ**

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。

補足

❒省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。省エネモードの設定については、<ソフトウェアガイド>「システム設定メニュー」を参照してください。

2. **【▲】、【▼】キー**

表示画面をスクロールさせるとき、設定値を増減させるときに使用します。キーを押しつづけると、表示が早くスクロールしたり、あるいは数値が10単位で増減します。

3. **トナーエンドLED**

LEDの点灯色で、各色のトナー状況を知らせます。トナーがニアエンドのときは「黄色」、トナーの交換が必要なときは「赤色」に点灯します。

4. **【ジョブリセット】キー**

印刷中または受信中のデータを取り消します。

5. **【強制排紙】キー**

オフライン状態のときは、プリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。

オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に、強制的に印刷することができます。

6. **電源ランプ**

電源が入ってるときに点灯します。ただし、省エネモードになっているときは消灯します。

7. **アラームランプ**

エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

8. **データインランプ**

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

9. **オンラインランプ/【オンライン】キー**

プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。

「オンライン状態」はパソコンからのデータを受信できる状態で、ランプが点灯します。

「オフライン状態」はパソコンからデータを受信できない状態で、ランプが消灯します。

各種の設定中に**【オンライン】**キーを押すと、通常の画面に戻ります。

10. **【メニュー】キー**

プリンターに関する設定を操作部で行うときに、始めにこのキーを押して、メニューに入ります。

11. **【戻る】キー**

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常の表示に戻るときに使用します。

12. **【OK】キー**

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

設置環境、電源・アースを確認する

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を販売店またはサービス実施店に相談してください。

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。」

⚠警告

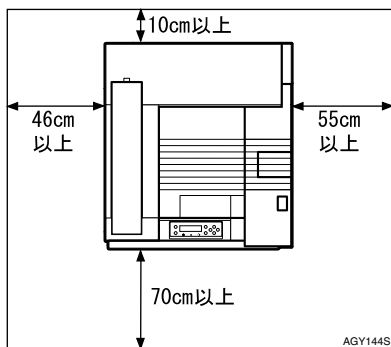
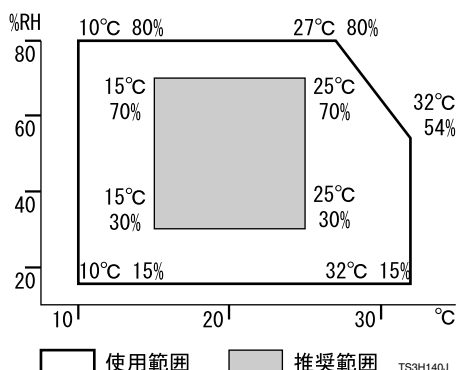
- 本機の背面に表示の電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

設置環境を確認する

設置環境については、次のことを守ってください。

- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。
- 用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。

- 温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

- 設置する台の水平度：前後左右5mm以下
- 故障の原因になりますので、次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所
  - エアコンや暖房機などの温風・ふくしゃ熱が直接当たる所
  - 通気性、換気の悪い所。また、ほこりの多い所
  - ラジオ、テレビ、その他のエレクトロニクス機器に近い所
  - 加湿器に近い所

電源・アースを確認する

本機の電源については、次のことを守ってください。

- IPSiO CX9800は100V、14A以上、50/60Hz、IPSiO CX8800は100V、13A以上、50/60Hzの電源をご使用ください。
- 本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
  - コンセントのアース端子
  - 接地工事（D種）を行っているアース線

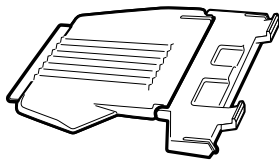
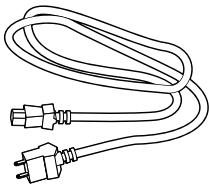
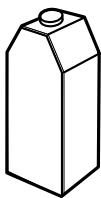
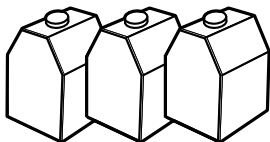
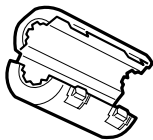
同梱品を確認する

不足品や不具合があった場合は、本機を購入された販売店までご連絡ください。

❖ 使用説明書、CD-ROM

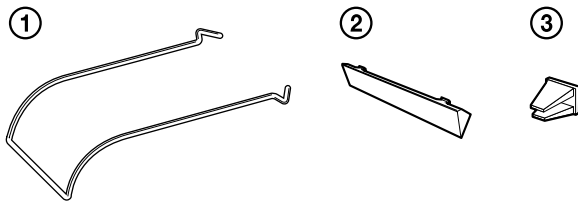
☑セットアップガイド（本書）
☐メンテナンスガイド
☐CD-ROM「プリンタードライバー＆ユーティリティー」1枚

❖ 部品

☐排紙トレイ

☐電源ケーブル

☐トナーカートリッジ：ブラックトナー（K）

☐トナーカートリッジ：マゼンタ（M）、シアン（C）、イエロー（Y）

❏イーサネットケーブル用フェライトコア

AGY237S

補足

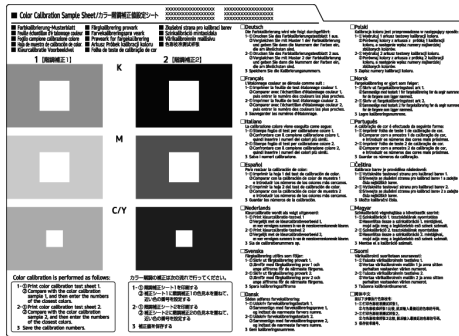
- ❒インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。インターフェースケーブルについては、<メンテナンスガイド>「付録」を参照してください。

❏用紙ガイド（①)、用紙ガイドカバー（②)、用紙ガイドホルダ（③)

AGY214S

補足

- ❒用紙ガイドと用紙ガイドカバー、用紙ガイドホルダはIPSiO CX9800の同梱部品です。

❏給紙トレイシール

❒ カラー階調補正値設定シート

補足

❒ このシートはカラー階調補正をする際の色見本として使用します。変色や色あせを防止するため、光のあたらない場所で保管してください。

❖ その他

❒ 保守契約書
❒ お客様登録はがき、（仮）保証書
❒ リコー製品サービス窓口一覧
❒ マイバンク＆QA登録票
❒ インクジェット用紙使用禁止シール
❒ IPSiOコールセンターシール

プリンターを取り出す

本機には、輸送時の振動や衝撃から機器を守るために、固定材や保護テープが取り付けられています。本機を設置場所（もしくはその付近）に運んだら、これらの固定材や保護テープを取り外してください。

2

⚠注意

- プリンター本体は IPSiO CX8800 が約 85kg、IPSiO CX9800が約97kgあります。
- 機械を移動するときは、4人以上で行ってください。両側面にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

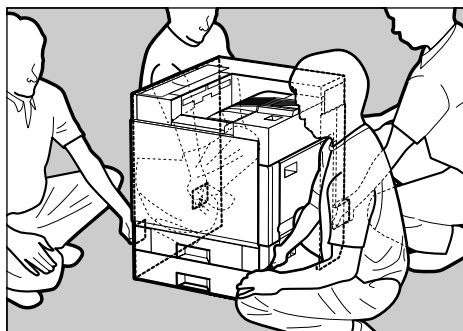
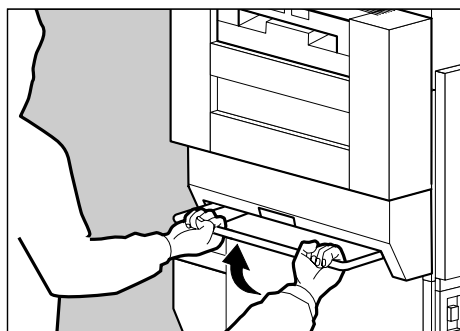
⚠注意

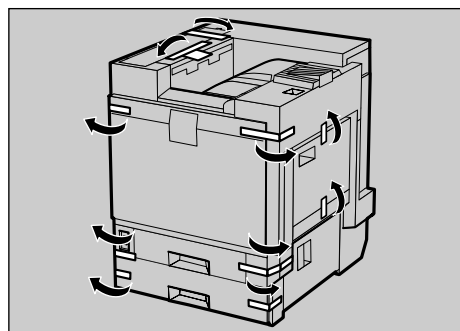
- プリンター本体の前カバーを開けたときに、前カバーの上にはものを載せないでください。

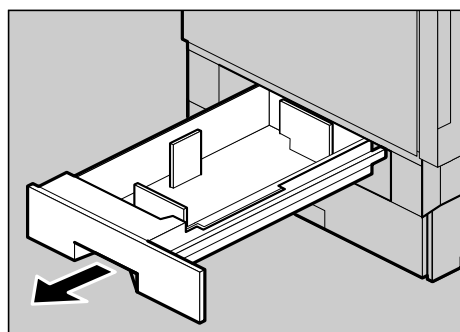
1 プリンターを覆うビニールを開きます。

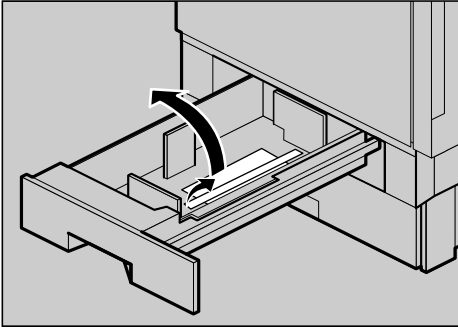
2 プリンター本体の両側面にある搬送用の取っ手を持ち、4人以上でゆっくりと持ち上げ運びます。

ZDJP007J

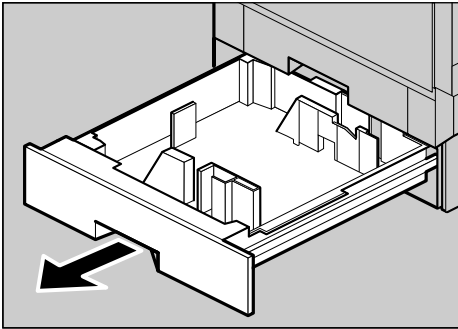
重要

- ❒必ず4人以上で持ち上げてください。
- ❒IPSiO CX9800を持ち運ぶ場合は、左側面の下部にあるバーを引き上げ、そのバーをつかみ本体を持ち上げます。

AGY141S

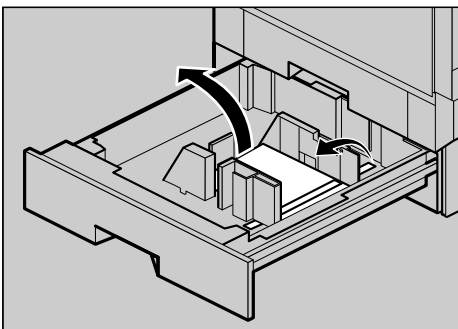
3 プリンター本体についている固定用テープをすべて取り除きます。本体排紙部にテープでとめられているダンボールも取り除きます。

AGY038S

4 給紙トレイ1（標準）を開けます。

AGY044S

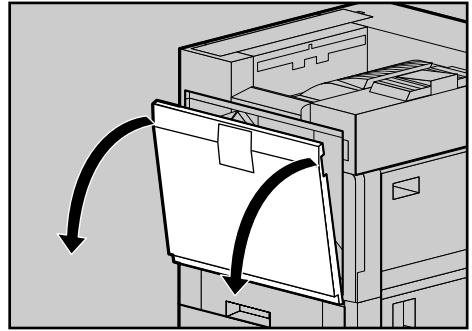
5 固定用テープと用紙を取り除きます。

AGY045S

6 給紙トレイ1（標準）をゆっくりと閉めます。

7 給紙トレイ2（標準）を開けます。

ZDJH005J

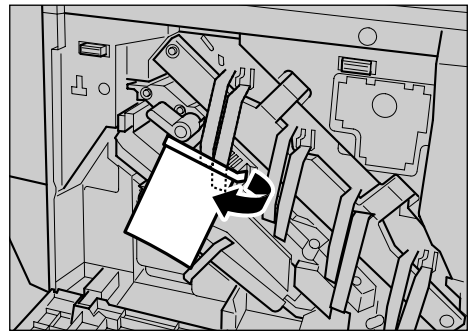
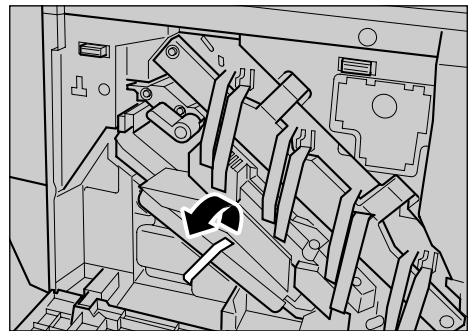
8 固定用テープと用紙を取り除きます。

ZDJH006J

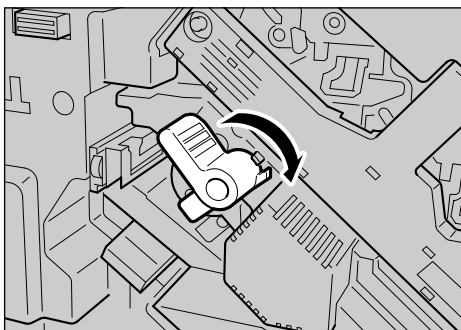
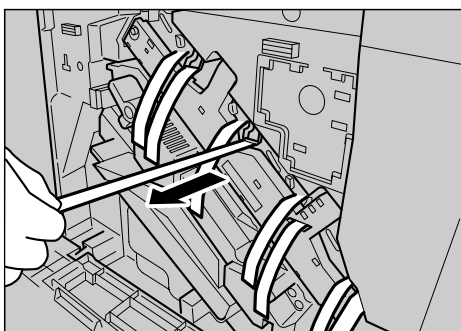
9 給紙トレイ2（標準）をゆっくりと閉めます。

10 プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を引いて、ゆっくりと開けます。

AGY046S

重要

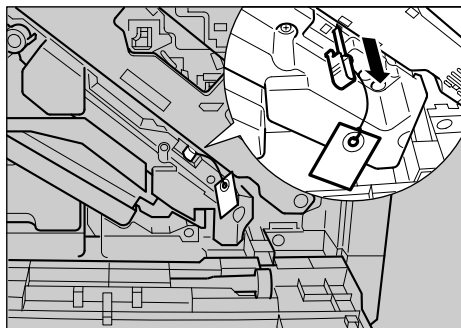
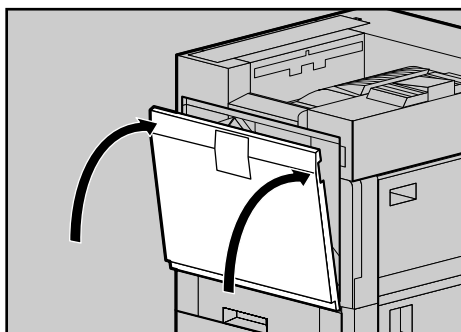
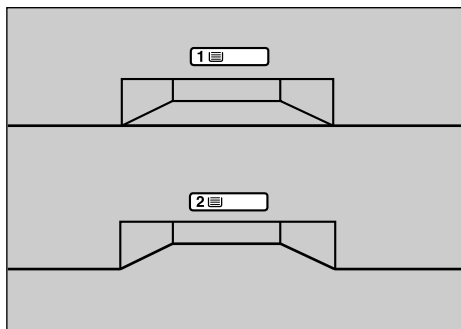
- ❒開いた前カバーの上にものを置かないでください。

11 固定用テープを取り除きます。

AGY216S

AGY215S

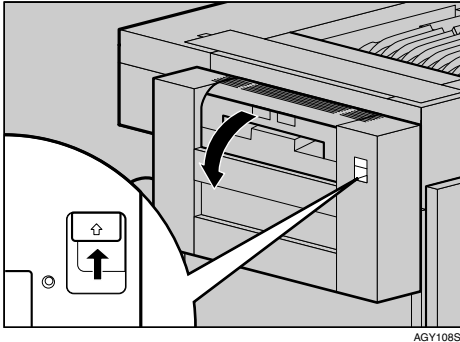
12 緑色のレバーを時計回りに回します。

13 現像ユニットから出ているテープを、中カバーを押さえながら水平にゆっくりと引き抜きます。

重要

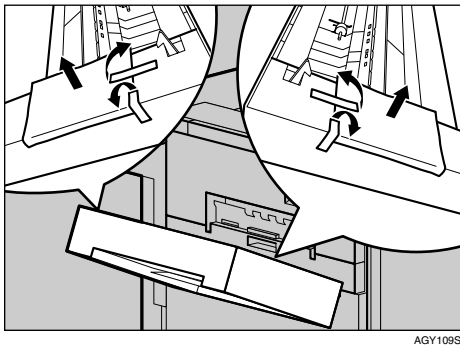
- ❒ 現像ユニットから出ているテープを引き抜くときは、必ずすべて引き抜いてください。テープを引き抜かないで動作させると、故障の原因になります。
- ❒ はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

14 赤い札のついた転写ユニットの固定ピンを取り外します。つまんで引き抜きます。

固定ピンは図の位置にセットされています。

15 プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を押して、ゆっくりと閉めます。

16 給紙トレイシール「1」「2」を、給紙トレイ前面に貼り付けます。

両面印刷ユニットが標準装備のIPSiO CX9800では、以降の作業を引き続き行なってください。

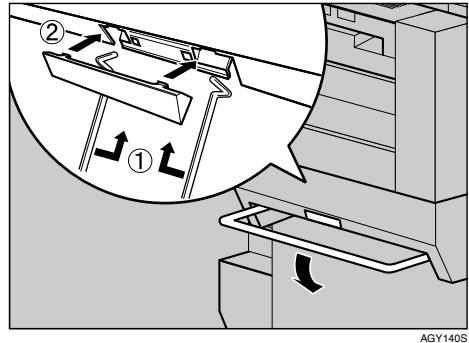
17 両面印刷ユニット（反転ユニット）の内側にある保護シートを取り除きます。両面反転ユニットの開閉ボタンを押し上げ、そのままゆっくりと開きます。

AGY108S

18 テープをはがし、保護シートを取り除きます。

AGY109S

19 両面反転ユニットを閉じます。

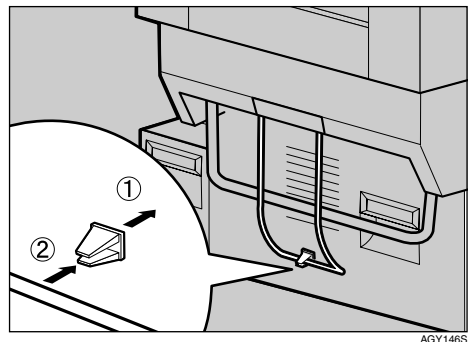
20 両面反転ユニットの受け台に用紙ガイドをセットします。用紙ガイドの先端部分が受け台の穴に入るよう、軽く握ったまま差し込み（①）、取り付け口に用紙ガイドカバーをはめ込みます（②）。

AGY140S

補足

❒ 持ち運び用のバーを降ろしてから、用紙ガイドをセットしてください。

21 用紙ガイドホルダをプリンター本体に差し込み（①）、用紙ガイドを固定します（②）。

AGY146S

2

トナーカートリッジをセットする

⚠警告

- トナー(使用済みトナーを含む)、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管したトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

⚠警告

- トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- トナー(使用済みトナーを含む)を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー(使用済みトナーを含む)が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- トナー(使用済みトナーを含む)が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー(使用済みトナーを含む)を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- 紙づまりの処置やトナーを補給するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠注意

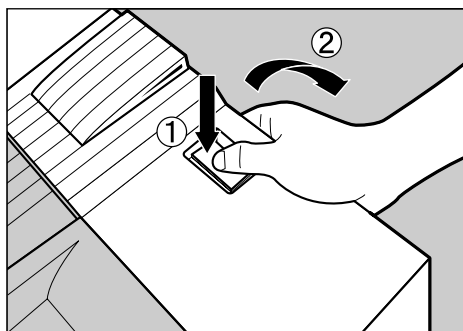
- トナー(使用済みトナーを含む)または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

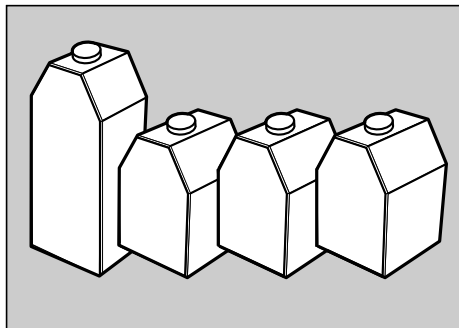
重要

- ❒最初にプリンターを使用するときは、同梱している4本のトナーカートリッジを必ず使用してください。

補足

- ❒１本のトナーの印刷可能ページ数は、目安としてブラックが約24,000ページ、カラーが約 10,000 ページです（同梱してあるトナーは、ブラックが約12,000ページ、カラーが約5,000 ページです）。この印刷可能ページ数は、A4▯3%チャートを印刷した場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは時間の経過とともに劣化するため、使用期間によっては、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。
- ❒トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店まで連絡してください。
- ❒本機は品質検査後に清掃をしていますが、トナーの補給口が汚れている場合があります。

1 プリンター本体の右上カバーを開けます。向かって右側、本体排紙トレイに隣接する本体右上カバーを開くスイッチを押して、カバーを右方向下へ開きます。

ZDJT006J

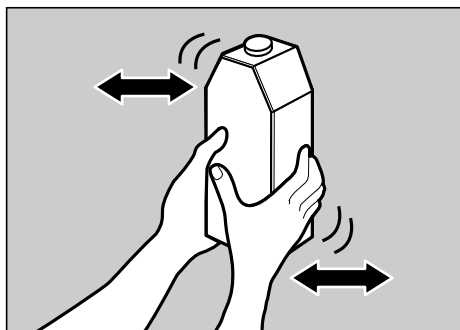
2 トナーカートリッジを箱から取り出します。

ZDJT202J

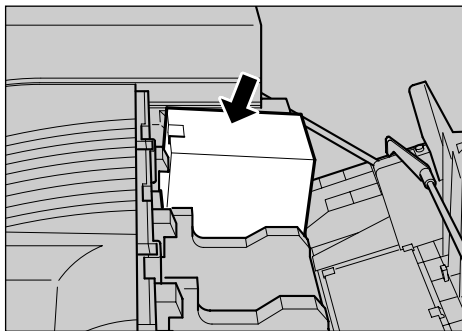
補足

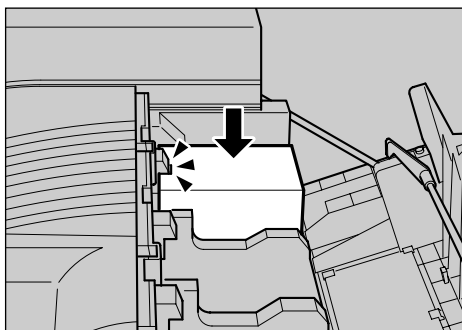
- ❒ブラック (K) のトナーカートリッジは、ほかのトナーカートリッジよりもトナーの容量が大きいものを使用しています。

3 トナーカートリッジを、左右に５、６回振ります。

ZDJT203J

2

4 最初にマゼンタ（M）のトナーをセットします。

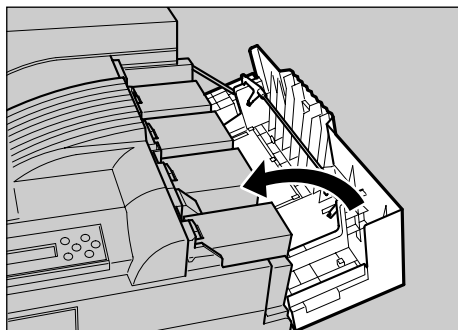
トナーカートリッジの金属製の接点を上にして本体排紙トレイ側に向けて持ちます。一番奥のケースに、排紙トレイ側に軽く押しながら垂直に差し込みます。金属製の接点に指を触れないように注意してください。

AGY240S

5 トナーカートリッジの金属製の接点にフックが掛かるまで、ゆっくりと奥まで差し込みます。

AGY241S

重要

- ❒トナーカートリッジを何度も抜き差ししないでください。トナーがこぼれる場合があります。

6 同じ方法で、残り3色のトナーカートリッジを、シアン（C）、イエロー(Y)、ブラック（K）の順に奥からセットします。

7 プリンター本体の右上カバーを閉めます。

AGY110S

参照

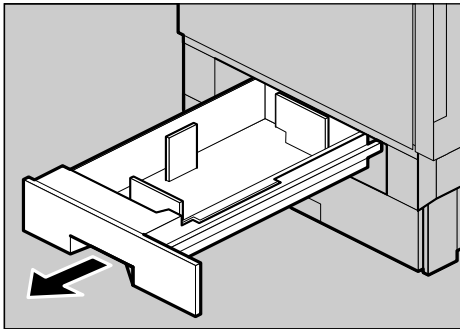
トナーカートリッジの交換については、<メンテナンスガイド>「消耗品を交換する」を参照してください。

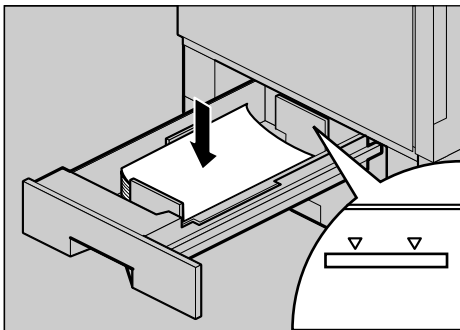
消耗品をお買い求めの際は、<メンテナンスガイド>「付録」を参照してください。

用紙をセットする

重要

- ❒給紙トレイ1（標準）は、A4▯専用の給紙トレイです。常にA4の用紙をセットしてください。
- ❒ 1つのトレイに異なる種類の用紙を混在させないでください。

1 給紙トレイを止まるまでゆっくりと引き出します。

AGY044S

2 印刷する面を下にして、A4 の用紙をそろえてセットします。

AGY055S

重要

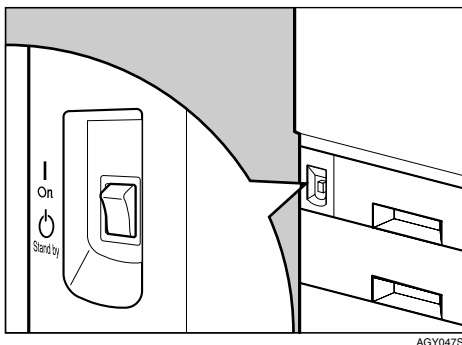
- ❒セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。

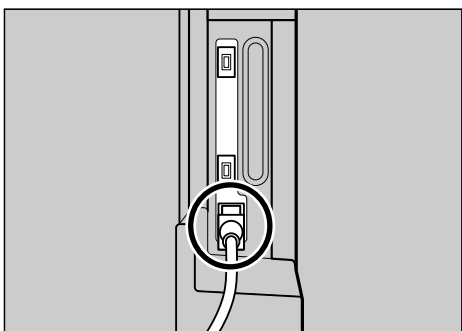
3 給紙トレイをゆっくりと奥まで押し込みます。

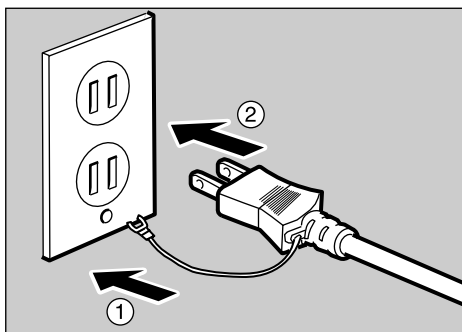
電源を入れる

⚠警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

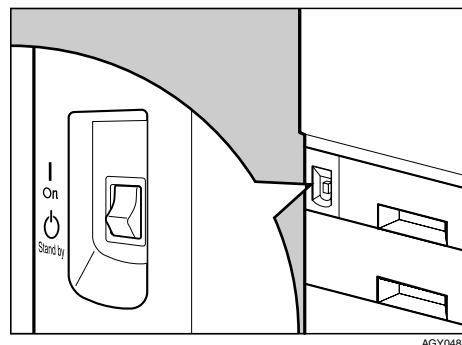
1 電源が「⏻ Stand by」側になっていることを確認します。

AGY047S

2 電源ケーブルを、プリンター本体背面の電源コネクターに接続します。

ZDJH030J

3 アース線を接続し（①）、次に電源プラグをコンセントに差し込みます（②）。

ZDJX003J

重要

- ❒電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- ❒電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。

4 電源スイッチを「❙ On」側にします。

AGY048S

操作部の電源ランプが点灯し、「オマチクダサイ」のメッセージが表示されます。本機の初期設定が完了するまでしばらくお待ちください。初期設定は5〜7分かかります。初期設定中に動作音が聞こえますが、故障ではありません。

初期設定中に電源を切らないでください。

補足

- ❒電源を切るときは、印刷中や印刷データの受信中でないことを確認してください。印刷中はデータインランプが点灯し、印刷データの受信中は点滅します。

テスト印刷する

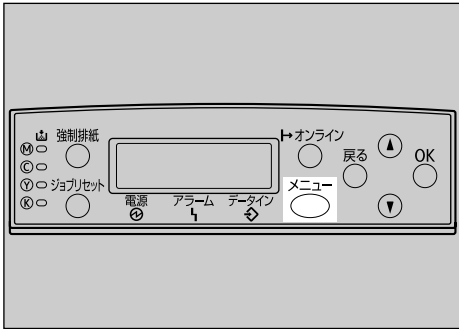
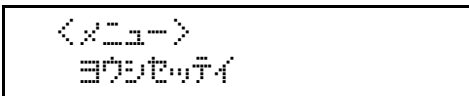
プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テスト印刷を行います。テスト印刷はプリンター本体の動作確認です。パソコンとの接続テストではありません。

ここではシステム設定リストの印刷を例に説明します。

1 **【メニュー】キーを押します。**

AGY092S

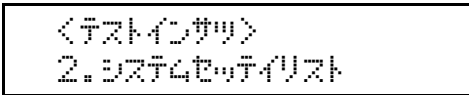
メニュー画面が表示されます。

```
<メニュー>
 ヨウシセッテイ
```

2 **【▲】または【▼】キーを押し、「テストインサツ」を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<メニュー>
 テストインサツ
```

テスト印刷の選択画面が表示されます。

3 **【▲】または【▼】キーを押し、「システムセッテイリスト」を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<テストインサツ>
2.システムセッテイリスト
```

次の画面が表示され、システム設定リストが印刷されます。

```
インサツチュウデス
```

補足

- ❒正常に印刷できないときは、ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないか確認してください。表示されている場合は、＜メンテナンスガイド＞「困ったときには」を参照して、エラーの対処をしてください。

4 **オプション構成を確認します。**

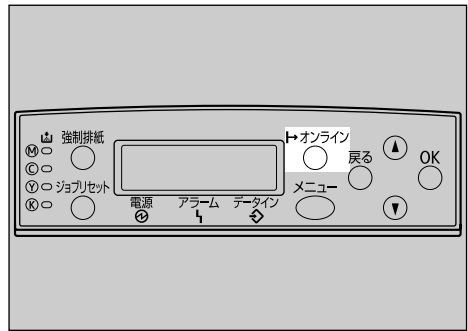
補足

- ❒システム設定リストの詳細については、＜ソフトウェアガイド＞「システム設定リストの見かた」を参照してください。

5 **【オンライン】キーを押します。**

AGY094S

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

オプションの構成

⚠注意

- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

この章では、オプションの取り付け方について説明します。

オプションを取り付けるとプリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、＜メンテナンスガイド＞「関連商品一覧」を参照してください。

オプションリスト

	IPSiO CX8800	IPSiO CX9800
500枚給紙テーブル	○	○
1000枚給紙テーブル	○	○
2000枚給紙テーブル	○	○
SDRAMモジュール	○	○
拡張HDD	○	○
アカウント拡張モジュール	○	○
拡張ギガビットイーサネットボード	○	○
拡張無線LANボード	○	○
拡張1394ボード	○	○
ワイヤレスインターフェースボード（Bluetooth）	○	○
拡張1284ボード	○	○
拡張USBホストインターフェースボード	○	○
拡張エミュレーションカード	○	○
カメラダイレクトプリントカード	○	○
両面印刷ユニット	○	☆
2000枚フィニッシャー	○	○
4ビンプリントポスト	○	○

○：オプション取り付け可能

☆：標準装備

オプション取り付けの流れ

本機に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

1 500枚/1000枚/2000枚給紙テーブルを取り付ける。

給紙トレイとして本機の底部に取り付けます。500枚/1000枚/2000枚給紙テーブルのうち、どれか一つを取り付けることができます。

2 SDRAMモジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のスロットに増設メモリを取り付けます。増設メモリは、64M バイトと128Mバイト、256Mバイトの３種類があります。

3 アカウント拡張モジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のアカウント拡張モジュール用スロットに取り付けます。

4 拡張HDDを取り付ける。

コントローラーボード内の装着スペースに拡張HDDを取り付けます。

5 拡張ギガビットイーサネットボード、拡張1394ボード、拡張無線LANボード、ワイヤレスインターフェースボード、拡張1284ボード、拡張USBホストインターフェースボードを取り付ける。

コントローラーボードのスロットに拡張インターフェースボードを取り付けます。１種類の拡張インターフェースボードを取り付けることができます。

6 拡張エミュレーションカードを取り付ける。

コントローラーボードのカード用スロットに、拡張エミュレーションカードを差し込みます。

7 両面印刷ユニットを取り付ける。

両面反転ユニットをプリンター本体の左側面に、両面搬送ユニットを本体内部に取り付けます。

8 2000枚フィニッシャーを取り付ける。

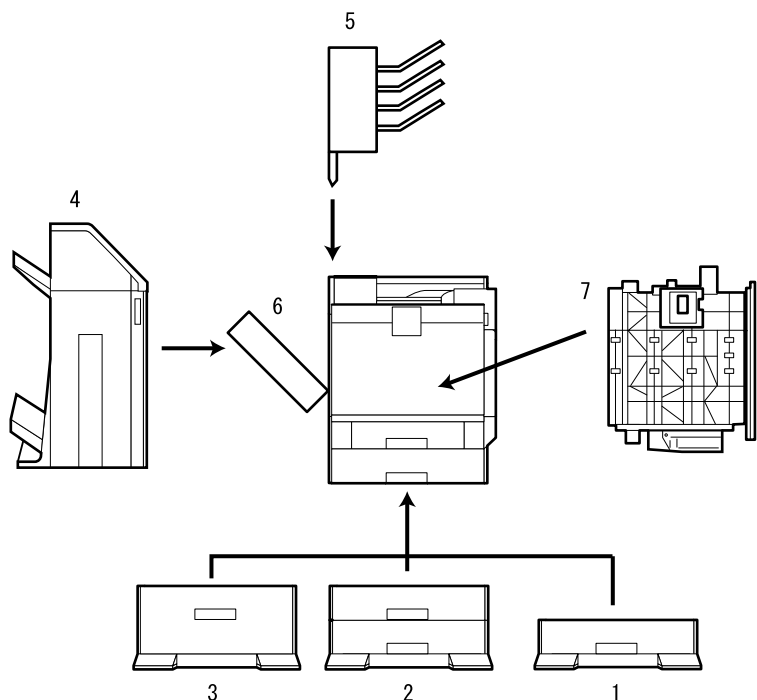
プリンター本体の左側面に取り付けます。

9 4ビンプリントポストを取り付ける。

プリンター本体の上部に取り付けます。

オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置は以下のとおりです。

❖ 外部

1. **500枚給紙テーブル**

最大550枚（550枚×1段）の用紙をセットできます。

P.41 「500枚給紙テーブルを取り付ける」

2. **1000枚給紙テーブル**

最大1100枚（550枚×2段）の用紙をセットできます。

P.45 「1000枚給紙テーブルを取り付ける」

3. **2000枚給紙テーブル**

最大2000枚（2000枚×1段）の用紙をセットできます。

P.48 「2000枚給紙テーブルを取り付ける」

4. **2000枚フィニッシャー**

複数部の印刷用紙を仕分けることができます。ステープルしたり、パンチ穴をあけることもできます。プリンター本体の左側面に取り付けます。

P.80 「2000枚フィニッシャーを取り付ける」

5. **4ビンプリントポスト**

個人あるいは部署単位などで排紙先を分けることができます。プリンター本体の上部に取り付けます。

P.85 「4ビンプリントポストを取り付ける」

6. **両面印刷ユニット（反転ユニット）**

両面印刷時に紙を反転させるためのユニットです。プリンター本体の左側面に取り付けます。

P.76 「両面反転ユニットを取り付ける」

補足

❒ このオプションの対応機種はIPSiO CX8800です。

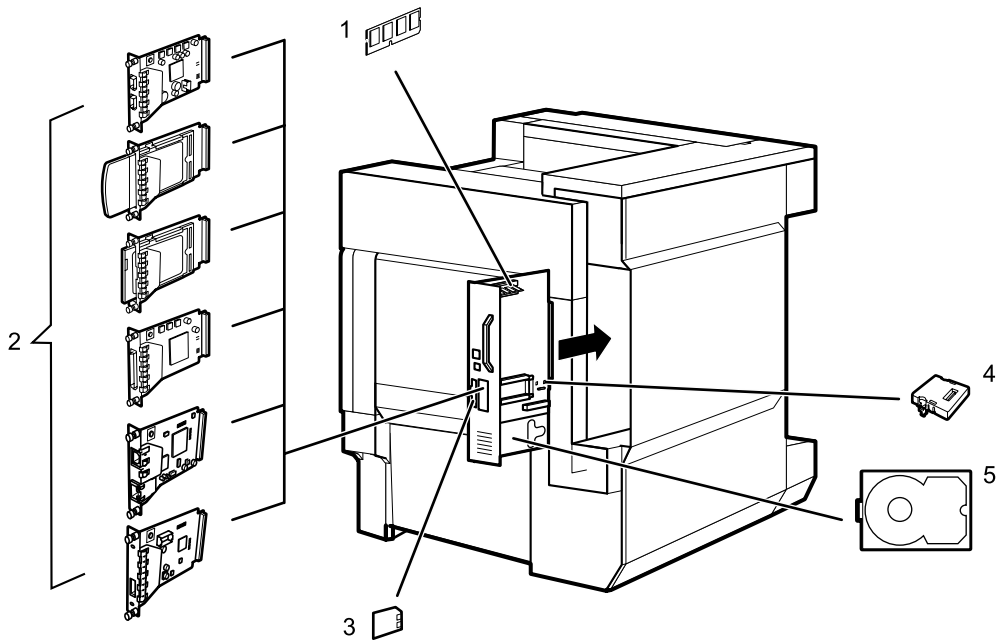
7. **両面印刷ユニット（搬送ユニット）**

両面印刷時に紙を搬送するためのユニットです。プリンター本体の内部に取り付けます。

P.78 「両面搬送ユニットを取り付ける」

補足

❒ このオプションの対応機種はIPSiO CX8800です。

❖ 内部

1. SDRAMモジュール

P.51 「SDRAMモジュールを取り付ける」

2. 拡張ギガビットイーサネットボード / 拡張 1394 ボード / 拡張無線 LAN ボード / ワイヤレスインターフェースボード/拡張1284ボード/拡張USBボード

P.59 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」

P.61 「拡張1394ボードを取り付ける」

P.63 「拡張無線LANボードを取り付ける」

P.65 「ワイヤレスインターフェースボード(Bluetooth）を取り付ける」

P.67 「拡張1284ボードを取り付ける」

P.69 「拡張USBホストインターフェースボードを取り付ける」

3. 拡張エミュレーションカード

P.68 「カメラダイレクトプリントカードを取り付ける」

P.71 「拡張エミュレーションカードを取り付ける」

4. アカウント拡張モジュール

P.53 「アカウント拡張モジュールを取り付ける」

5. 拡張HDD

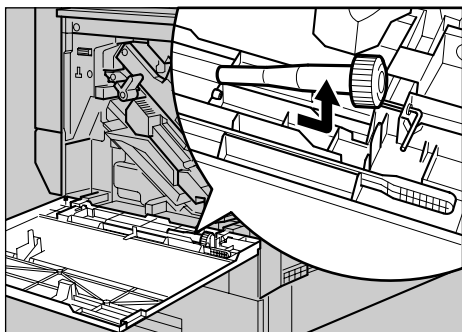
P.56 「拡張HDDを取り付ける」

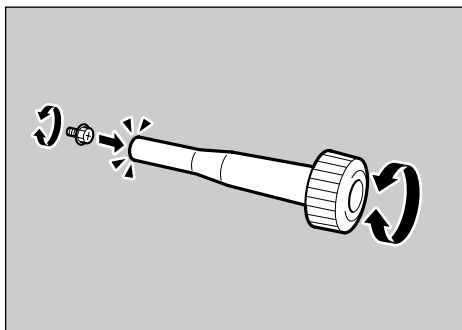
参照

各オプションの仕様については、＜メンテナンスガイド＞「付録」を参照してください。

専用ねじ回しを使う

オプションの取り付けに使用する専用ねじ回しの使い方の説明です。

1 **プリンター本体の前カバーから専用ねじ回しを取り出します。**

AGY008S

2 **プリンター本体の前カバーから専用ねじ回しを取り出します。**

ABT021S1

ねじを専用ねじ回しに押し込むと、ねじを落とさずに作業することができます。

補足

❒ 使用後の専用ねじ回しは、プリンター本体の前カバーに保管しておいてください。

3

給紙テーブルを取り付ける

重要

- ❒ 複数のオプションを取り付けるときは、最初に給紙テーブルを取り付けてください。
- ❒ 500枚/1000枚/2000枚給紙テーブルのうち、どれか一つを取り付けることができます。
- ❒ 給紙テーブルの取り付け作業は、4人で行います。人員を確保してから、作業を開始してください。

500枚給紙テーブルを取り付ける

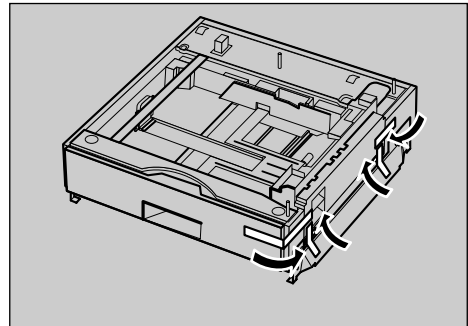
注意

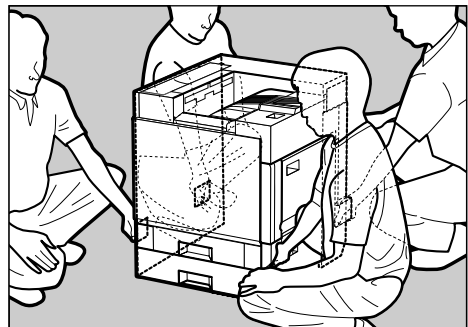
- 500枚給紙テーブルは約17kgあります。
- 給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

注意

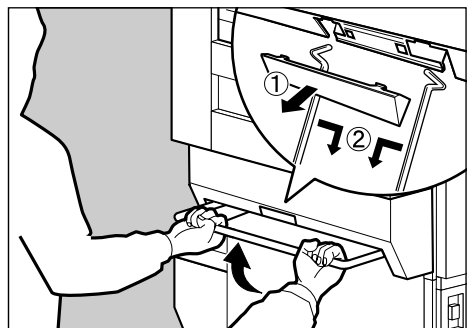
- プリンター本体は IPSiO CX8800が約85kg、IPSiO CX9800が約97kgあります。
- 機械を移動するときは、両側面にある取っ手を 4 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 給紙テーブルの固定用テープを取り除きます。

ACE086S

3 プリンター本体を持ち上げます。

ZDJP007J

重要

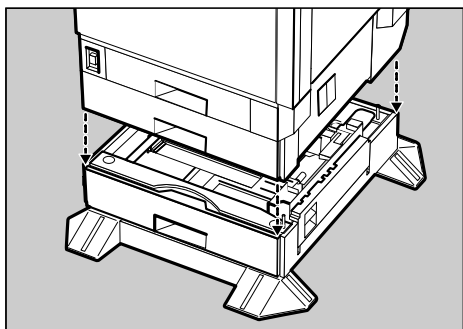
- ❒ 必ず4人以上で持ち上げてください。
- ❒ IPSiO CX9800を持ち運ぶ場合は、両面反転ユニットの用紙ガイドを取り外し、左側面の下部にあるバーを引き上げ、そのバーをつかみ本体を持ち上げます。

AGY138S

4 プリンター本体と 500 枚給紙テーブルの前後左右4箇所の角を合わせて、給紙テーブルの上にプリンター本体をゆっくりと載せます。

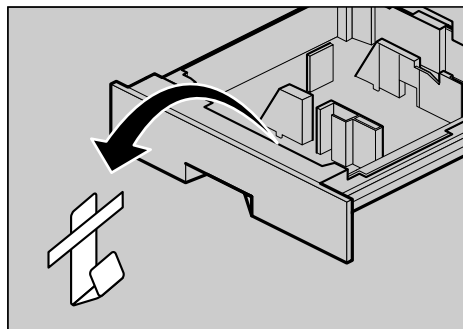
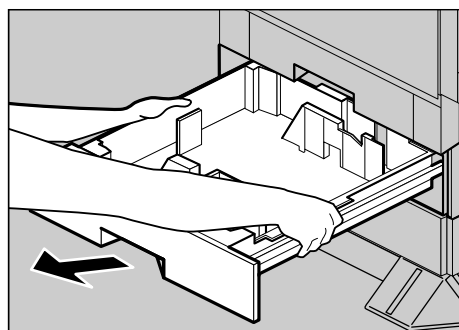
AGY001S

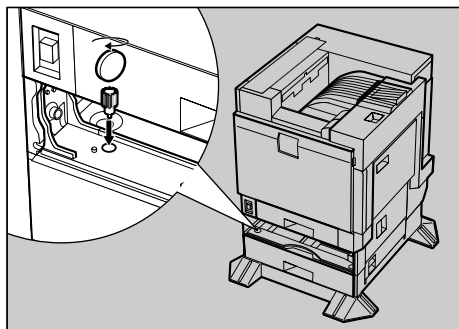
5 500枚給紙テーブルのトレイを開けます。

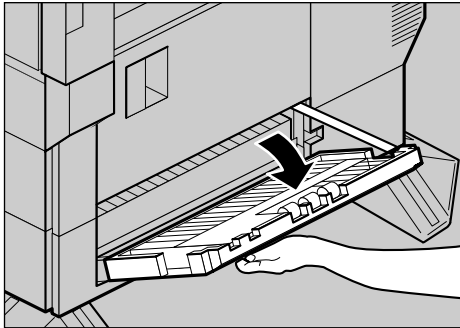
用紙と用紙を固定しているテープを取り除きます。

6 トレイの内側にある固定用テープとダンボールを取り除きます。

ZDJX801J

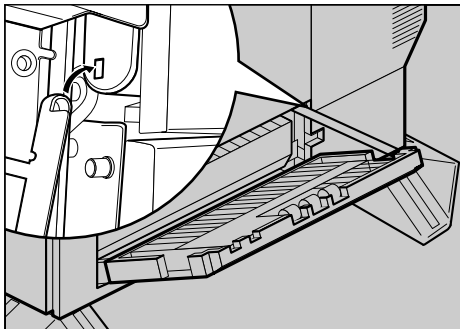
7 同梱品を取り出し、つまみねじ（2本）、取り付け金具（1個）がそろっていることを確認します。確認後、500枚給紙テーブルのトレイをしっかりと閉めます。

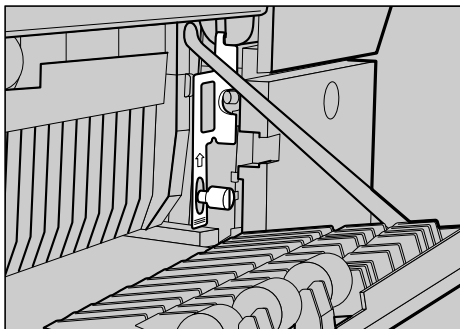
ZDJP005J

8 給紙トレイ2（標準）をゆっくりと引き出し、少し持ち上げて引き抜きます。

ZHXH852J

9 給紙トレイ2（標準）の入口左側にある穴に、つまみねじ（1本）を使って固定します。コインを使って、しっかり固定してください。

AGY002S

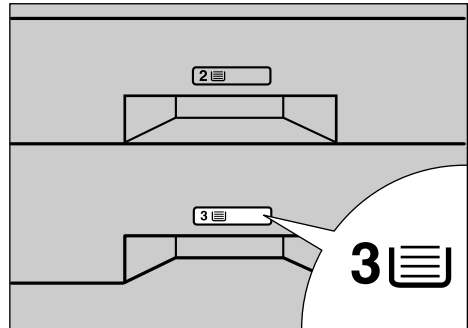
10 給紙トレイ2（標準）をゆっくりと奥まで押し込みます。

11 500 枚給紙テーブルの右カバーを開けます。

ZHXH860J

12 右カバー向かって右側の補助バー根元付近にある穴に、取り付け金具のフックを引っ掛けます。

ZHXH870J

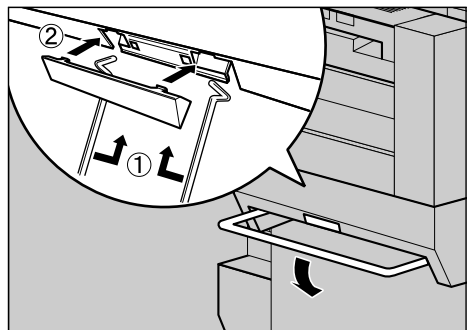
13 取付金具下部にある穴に、つまみねじ（1本）を使って、取り付け金具を固定します。コインを使って、しっかり固定してください。

ZDJP012J

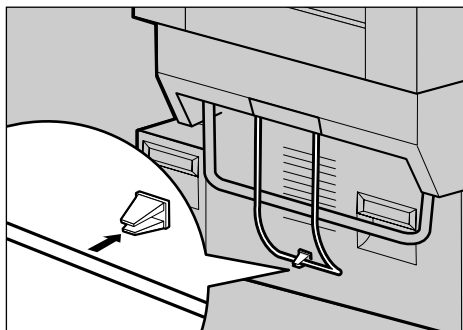
14 500 枚給紙テーブルの右カバーを閉めます。

15 給紙トレイ番号「3」のシールを、500枚給紙テーブル前面の取っ手の上に貼り付けます。

ZDJP126J

16 IPSiO CX9800の場合は、取り外した用紙ガイドをセットします。用紙ガイドの先端部分が、両面反転ユニットの受け台の穴に入るよう、軽く握ったまま差し込み（①）、取り付け口に用紙ガイドカバーをはめ込みます（②）。

AGY140S

補足

- ❒ 持ち運び用のバーを降ろしてから、用紙ガイドをセットしてください。

17 セットした用紙ガイドを固定します。

3

補足

- ❒ 500枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。500　枚給紙テーブルが正しく取り付けられているときは、「接続機器」の欄に「500枚給紙テーブル」と記載されます。
- ❒ 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

1000枚給紙テーブルを取り付ける

⚠注意

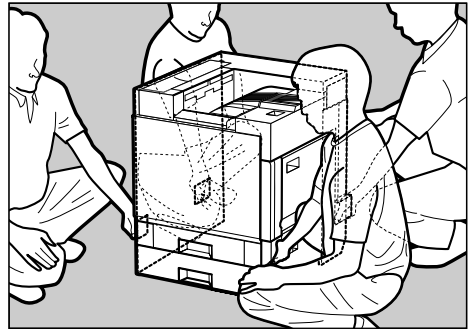
- 1000枚給紙テーブルは約22kgあります。
- 給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

⚠注意

- プリンター本体はIPSiO CX8800が約85kg、IPSiO CX9800が約97kgあります。
- 機械を移動するときは、両側面にある取っ手を4人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

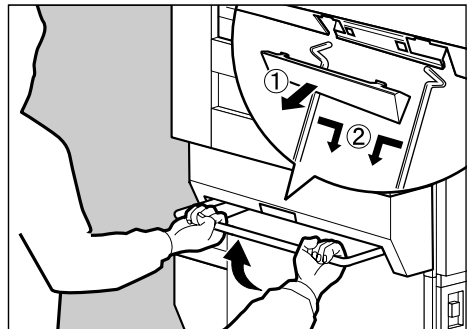
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

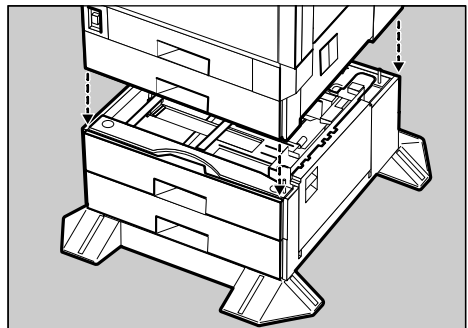
2 給紙テーブルの固定用テープを取り除きます。

ACE087S

3 プリンター本体を持ち上げます。

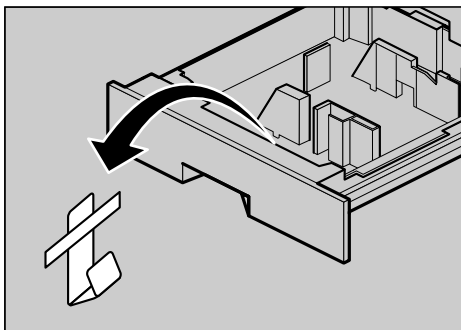
ZDJP007J

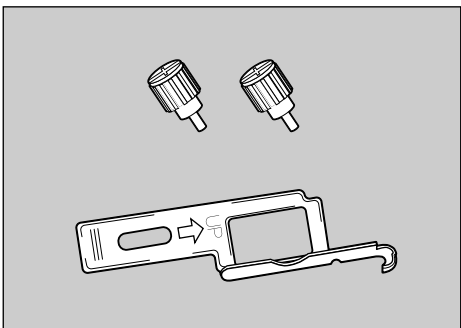
重要

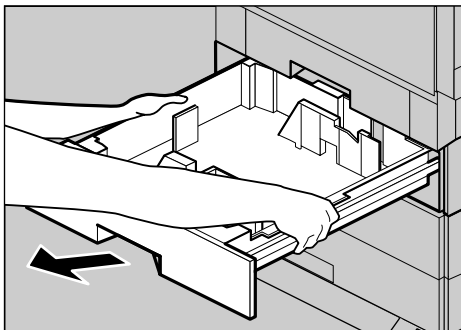
- ❒ 必ず4人以上で持ち上げてください。
- ❒ IPSiO CX9800を持ち運ぶ場合は、両面反転ユニットの用紙ガイドを取り外し、左側面の下部にあるバーを引き上げ、そのバーをつかみ本体を持ち上げます。

AGY138S

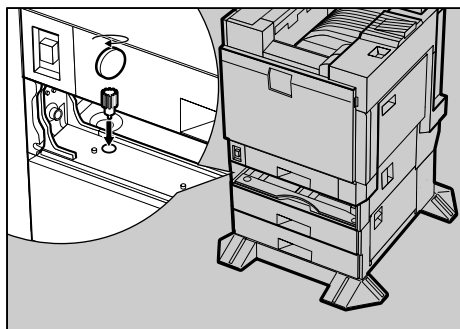
4 プリンター本体と1000枚給紙テーブルの前後左右4個所の角を合わせて、給紙テーブルの上にプリンター本体をゆっくりと載せます。

ZDJP014J

5 1000 枚給紙テーブルの上下それぞれのトレイを開けます。用紙と用紙を固定しているテープを取り除きます。

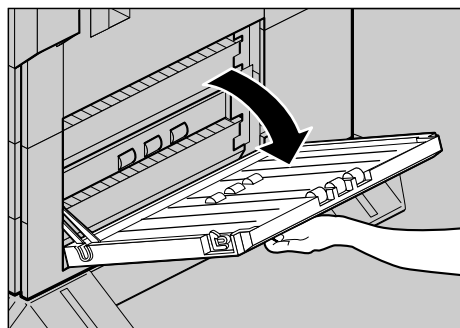
6 上下それぞれのトレイから、トレイの内側にある固定用テープとダンボールを取り除きます。

ZDJX801J

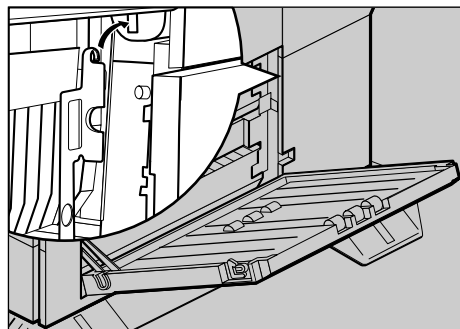
7 同梱品を取り出し、つまみねじ（2本）、取り付け金具（1個）がそろっていることを確認します。確認後、1000枚給紙テーブルの上下のトレイをしっかりと閉めます。

ZDJP005J

8 給紙トレイ2（標準）をゆっくりと引き出し、少し持ち上げて引き抜きます。

ZHXH853J

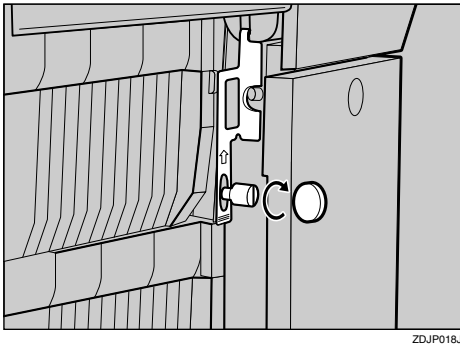
9 給紙トレイ2（標準）の入口左側にある穴に、つまみねじ（1本）を使って固定します。コインを使って、しっかり固定してください。

AGY003S

10 給紙トレイ2（標準）をゆっくりと奥まで押し込みます。

11 1000 枚給紙テーブルの右カバーを開けます。

ZHXH050N

12 右カバー向かって右側にある穴に、取り付け金具のフックを引っ掛けます。

ZHXH060N

13 取付金具下部にある穴に、つまみねじ（1本）を使って、取り付け金具を固定します。コインを使って、しっかり固定してください。

ZDJP018J

14 1000 枚給紙テーブルの右カバーを閉めます。

15 給紙トレイ番号「3」「4」のシールを、1000枚給紙テーブル前面の取っ手の上に貼り付けます。

ZDJP127J

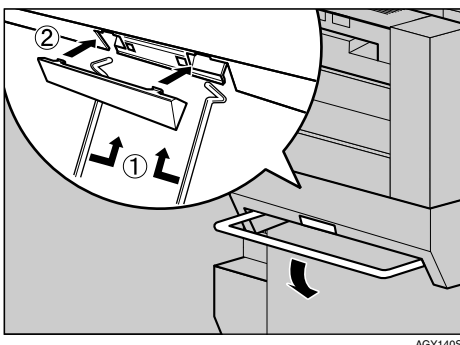
16 IPSiO CX9800の場合は、取り外した用紙ガイドをセットします。用紙ガイドの先端部分が、両面反転ユニットの受け台の穴に入るよう、軽く握ったまま差し込み（①）、取り付け口に用紙ガイドカバーをはめ込みます（②）。

AGY140S

補足

❒ 持ち運び用のバーを降ろしてから、用紙ガイドをセットしてください。

17 セットした用紙ガイドを固定します。

AGY300S

補足

❒ 1000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れて、システム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。1000枚給紙テーブルが正しく取り付けられているときは、「接続機器」の欄に「1000枚給紙テーブル」と記載されます。

❒ 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

3

3

2000枚給紙テーブルを取り付ける

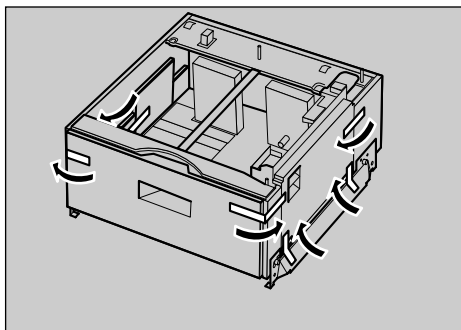
⚠注意

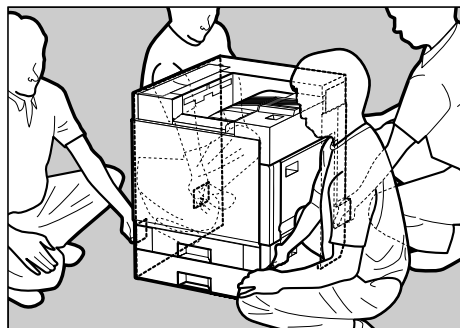
- 2000 枚給紙テーブルは約24kgあります。
- 給紙テーブルを移動するときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

⚠注意

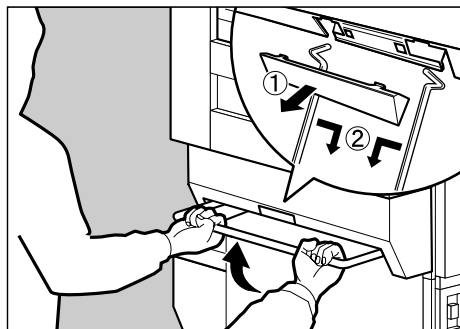
- プリンター本体は IPSiO CX8800が約85kg、IPSiO CX9800が約97kgあります。
- 機械を移動するときは、両側面にある取っ手を 4 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

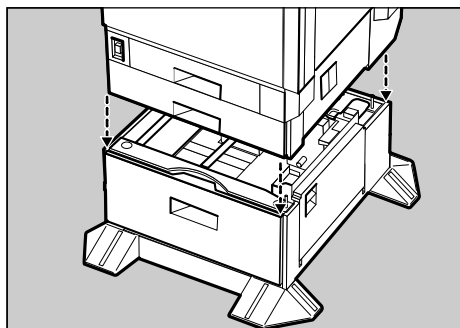
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

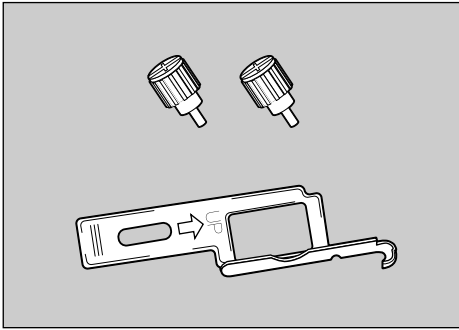
2 給紙テーブルの固定用テープを取り除きます。

ACE088S

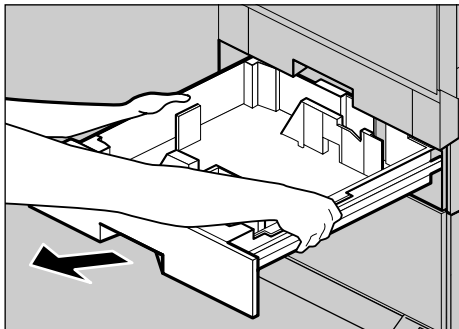
3 プリンター本体を持ち上げます。

ZDJP007J

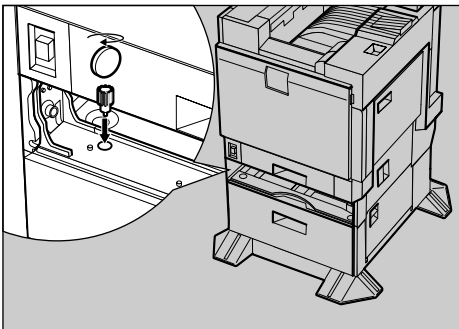
重要

- ❒ 必ず4人以上で持ち上げてください。
- ❒ IPSiO CX9800を持ち運ぶ場合は、両面反転ユニットの用紙ガイドを取り外し、左側面の下部にあるバーを引き上げ、そのバーをつかみ本体を持ち上げます。

AGY138S

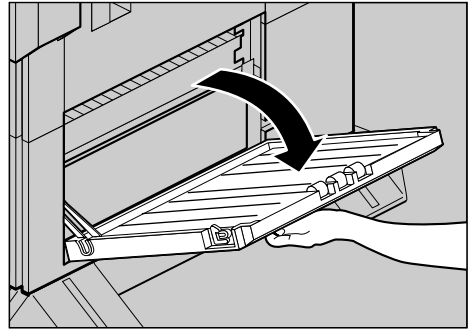
4 プリンター本体と2000枚給紙テーブルの前後左右4個所の角を合わせて、給紙テーブルの上にプリンター本体をゆっくりと載せます。

AGY004S

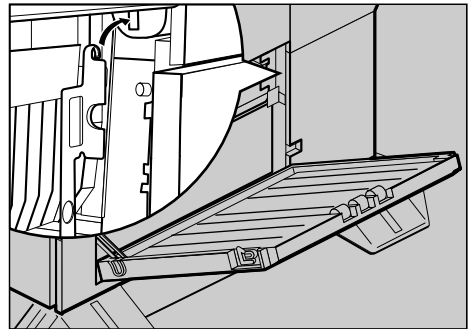
5 同梱品を取り出し、つまみねじ（2本）、取り付け金具（1個）がそろっていることを確認します。確認後、2000枚給紙テーブルのトレイをしっかりと閉めます。

ZDJP005J

6 給紙トレイ2（標準）をゆっくりと引き出し、少し持ち上げて引き抜きます。

ZHXH851J

7 給紙トレイ2（標準）の入口左側にある穴に、つまみねじ（1本）を使って固定します。コインを使って、しっかり固定してください。

AGY005G

8 給紙トレイ2（標準）をゆっくりと奥まで押し込みます。

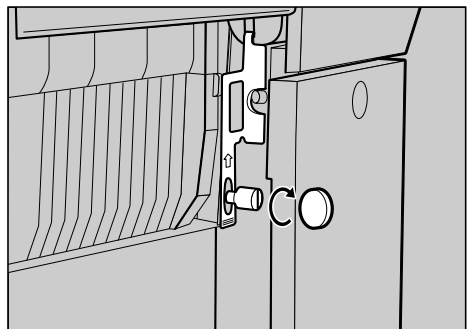
9 2000 枚給紙テーブルの右カバーを開けます。

ZHXH070N

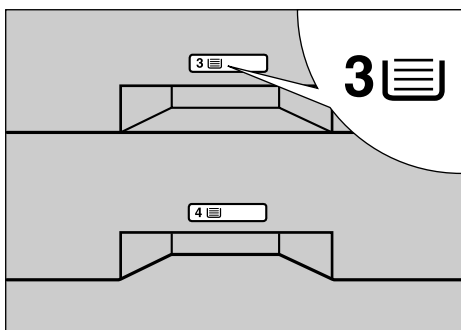
10 右カバー向かって右側にある穴に、取り付け金具のフックを引っ掛けます。

ZHXH080N

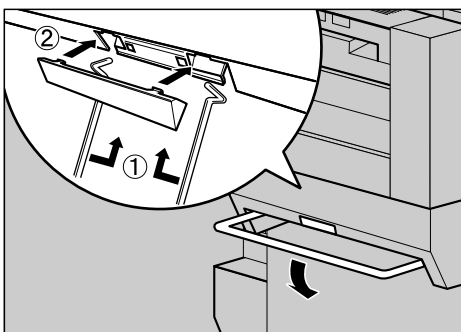
11 取付金具下部にある穴に、つまみねじ（1本）を使って、取り付け金具を固定します。コインを使って、しっかり固定してください。

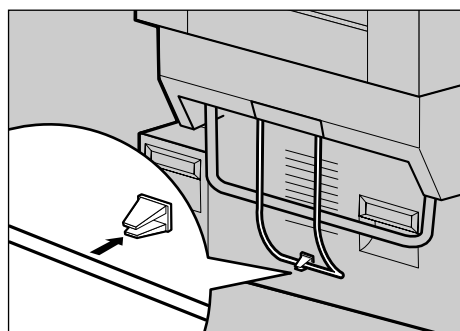
ZDJP024J

3

3

12 2000 枚給紙テーブルの右カバーを閉めます。

13 給紙トレイ番号「3」のシールを、2000枚給紙テーブル前面の取っ手の上に貼り付けます。

14 IPSiO CX9800の場合は、取り外した用紙ガイドをセットします。用紙ガイドの先端部分が、両面反転ユニットの受け台の穴に入るよう、軽く握ったまま差し込み（①）、取り付け口に用紙ガイドカバーをはめ込みます（②）。

補足

- 持ち運び用のバーを降ろしてから、用紙ガイドをセットしてください。

15 セットした用紙ガイドを固定します。

補足

- 2000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかは、本書に記載されているトナーや用紙セットなどの設置が終了した後、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認することができます。2000枚給紙テーブルが正しく取り付けられているときは、「接続機器」の欄に「2000枚給紙テーブル」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

SDRAMモジュールを取り付ける

⚠注意

- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

❒ SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。

❒ SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

❒ 取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

補足

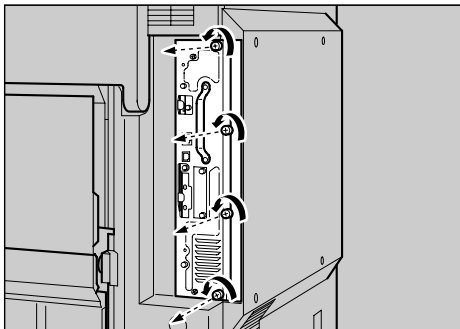
❒ 本機の搭載メモリーは256Mバイトです。最大512Mバイトまで増設できます。

1 **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

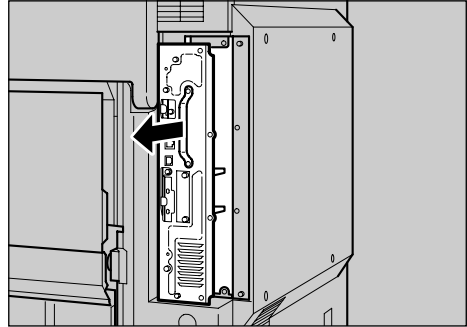
2 **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**

参照

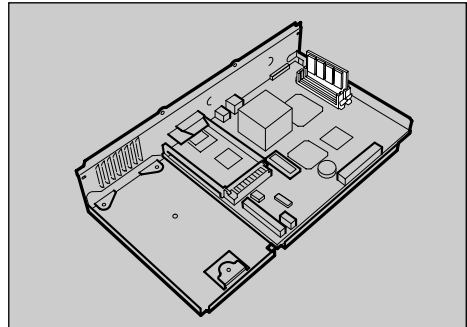
専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.40「専用ねじ回しを使う」を参照してください。

3 **専用ねじ回しを使って、プリンター本体背面のコントローラーボードを固定している4本のねじを反時計回りに回して外します。**

AGY009S

取り外したねじは、コントローラーボードを固定するときに使用します。

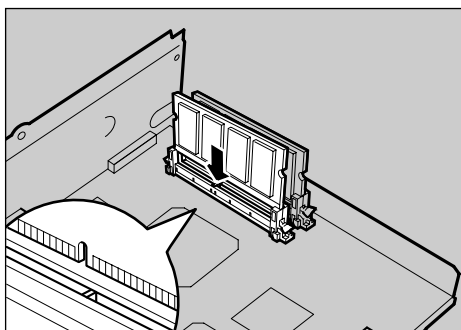
4 **取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。**

AGY010S

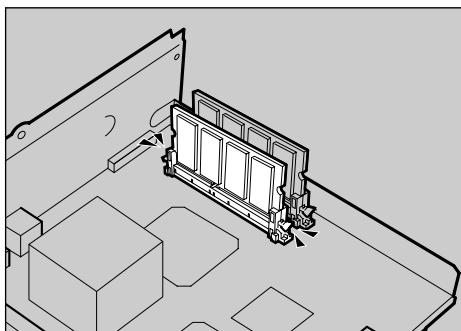
5 **コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。**

6 **SDRAM モジュールは以下のイラストに示した位置に取り付けます。**

AGY014S

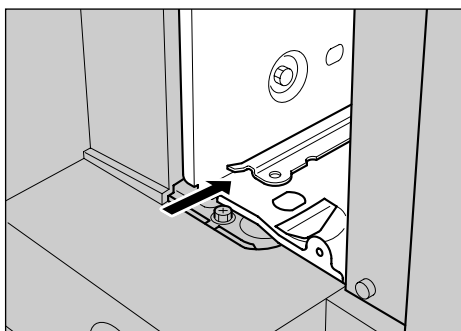
補足

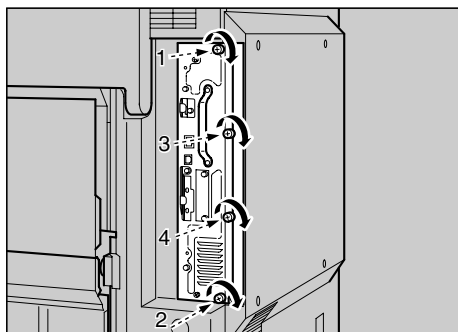
❒ SDRAM モジュール用のスロットは2スロットあります。メモリーを増設する場合は、内側の空いているスロットに増設する SDRAM モジュールを取り付けてください。

7 SDRAM　モジュールの切り欠きに差し込み口の凸部分を合わせ、垂直に差し込みます。

AGY011S

8 カチッと音がするまで、SDRAMモジュールをしっかり真上から押し込みます。

AGY012S

9 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

10 コントローラーボードを上下のレールに合わせて、「PUSH」と書かれている部分を押して、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

ABT026S1

11 専用ねじ回しを使ってねじを時計回りに回して4本締め、コントローラーボードを固定します。ねじは、コントローラーボードのねじ穴のそばに書かれている1から4までの数字の順番に締めます。

AGY013S

補足

- SDRAMモジュールが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。SDRAMモジュールが正しく取り付けられていると、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。
- SDRAMモジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
256 MB	64 MB	320 MB
	128 MB	384 MB
	256 MB	512 MB

- 正しく取り付けられていない場合は、手順**1**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

3

アカウント拡張モジュールを取り付ける

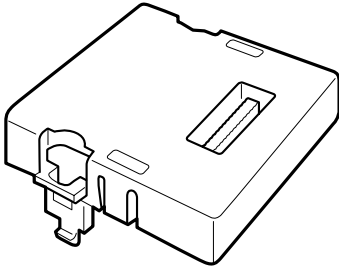
⚠注意

- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりアカウント拡張モジュールが破損する恐れがあります。
- ❒ アカウント拡張モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

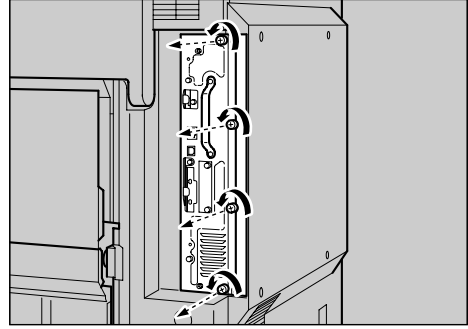
❖ アカウント拡張モジュール

AET080S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

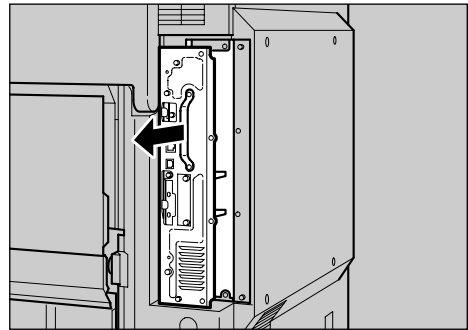
3 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

参照

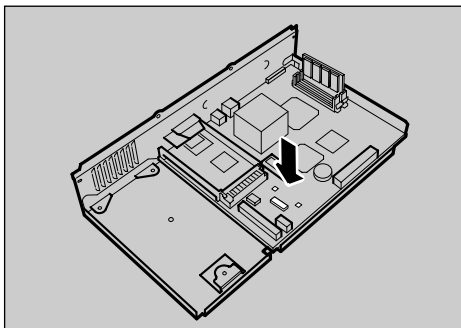
専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.40「専用ねじ回しを使う」を参照してください。

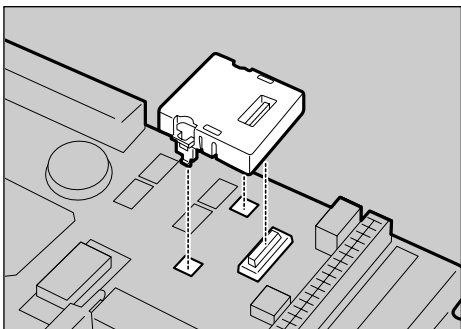
4 専用ねじ回しを使って、プリンター本体背面のコントローラーボードを固定している 4 本のねじを反時計回りに回して外します。

AGY009S

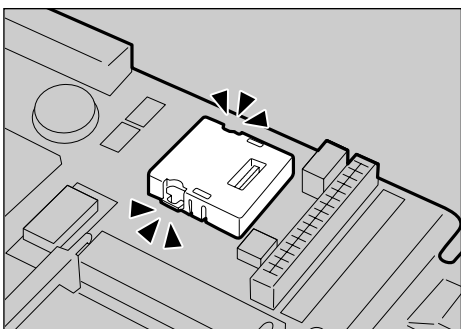
取り外したねじは、コントローラーボードを固定するときに使用します。

5 取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。

AGY010S

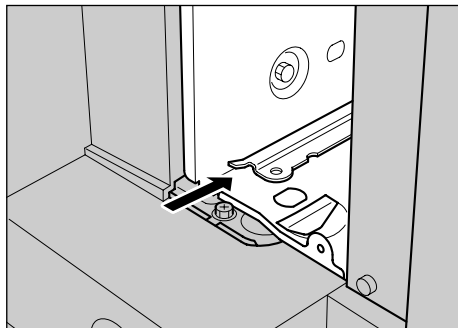
6 コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。

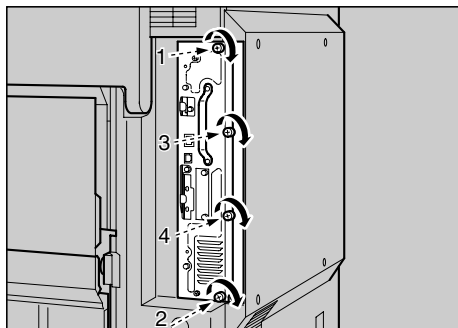
7 アカウント拡張モジュールは以下のイラストに示した位置に取り付けます。

AGY015S

8 アカウント拡張モジュールの突起部分を、コントローラーボードの穴に差し込みます。

AGY042S

9 カチッと音がするまで差し込み、アカウント拡張モジュールが固定しているか確認してください。

AGY043S

10 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

11 コントローラーボードを上下のレールに合わせて、「PUSH」と書かれている部分を押して、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

ABT026S1

12 専用ねじ回しを使ってねじを時計回りに回して4本締め、コントローラーボードを固定します。ねじは、コントローラーボードのねじ穴のそばに書かれている1から4までの数字の順番に締めます。

AGY013S

補足

- ❒アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「アカウントモジュール」と記載されます。
- ❒正しく取り付けられない場合は、手順**2**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ❒不要となったアカウント拡張モジュールは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。

参照

システム設定リストの印刷方法については、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

拡張HDDを取り付ける

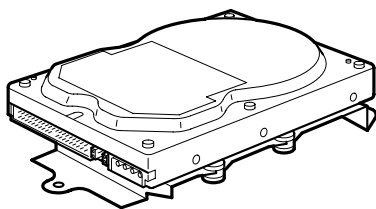
⚠注意

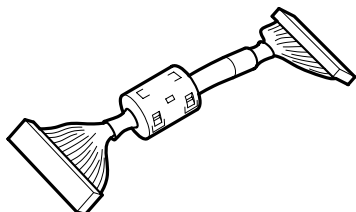
- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

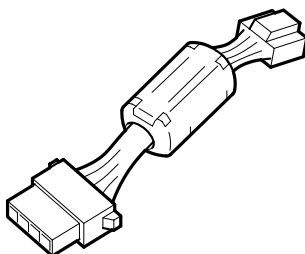
重要

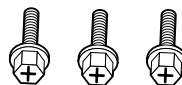
- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張HDDが破損するおそれがあります。
- ❒ 拡張HDDに物理的衝撃を与えないでください。
- ❒ 取り付けた拡張HDDを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 同梱品を確認します。

❖ 拡張HDD

AGY301S

❖ フラットケーブル

ACE094S

❖ 電源ケーブル

ACE095S

❖ ねじ3個

ABT051S1

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

参照

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.40「専用ねじ回しを使う」を参照してください。

4 専用ねじ回しを使って、プリンター本体背面のコントローラーボードを固定している 4 本のねじを反時計回りに回して外します。

AGY009S

取り外したねじは、コントローラーボードを固定するときに使用します。

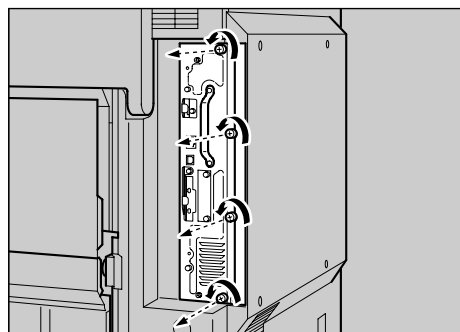
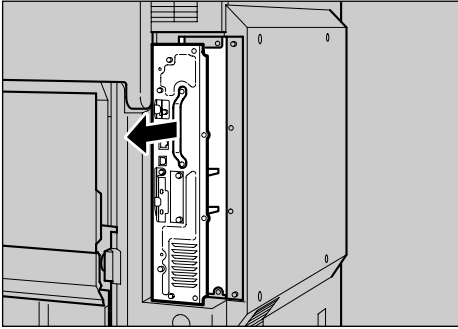
5 取っ手を持ち、コントローラーボードをゆっくりと引き抜きます。

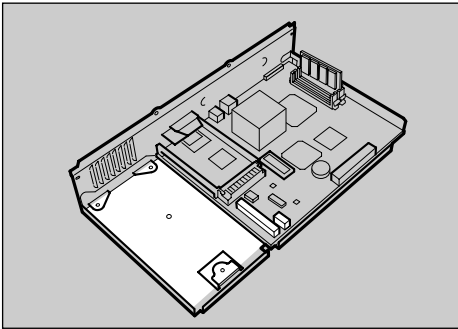
AGY010S

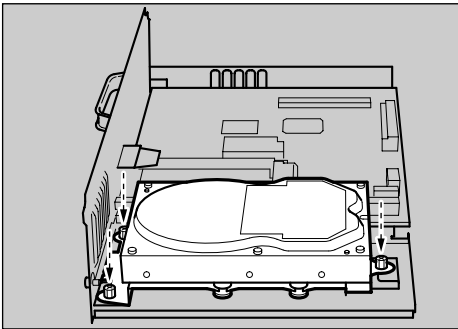
6 コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。

7 拡張 HDD は以下のイラストに示したスペースに取り付けます。

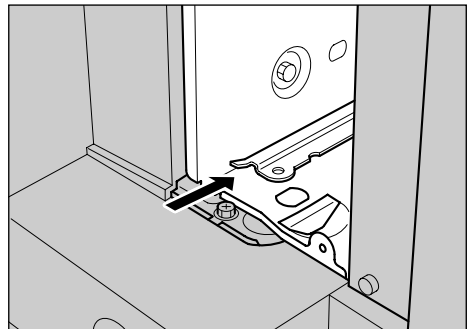
AGY016S

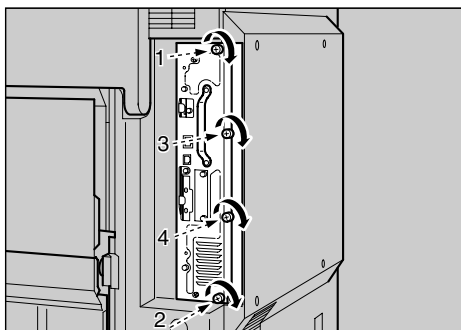
8 専用ねじ回しを使って 3 本のねじを締め、コントローラーボードと拡張 HDD を固定します。

AGY302S

9 拡張 HDD に電源ケーブルとコネクターを接続します。

AGY303S

10 コントローラーボードにコネクターと電源ケーブルを接続します。

AGY304S

11 コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

12 コントローラーボードを上下のレールに合わせて、「PUSH」と書かれている部分を押して、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

ABT026S1

13 **専用ねじ回しを使ってねじを時計回りに回して4本締め、コントローラーボードを固定します。ねじは、コントローラーボードのねじ穴のそばに書かれている1から4までの数字の順番に締めます。**

プリンターの電源を入れると、拡張HDDの初期化（フォーマット）が自動的に開始されます。

補足

- 拡張HDDが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。拡張HDDが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順**2**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

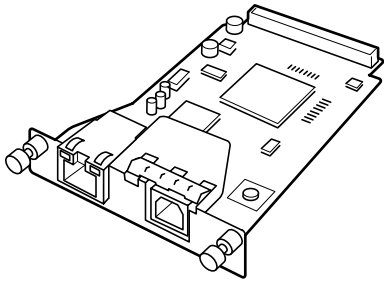
拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける

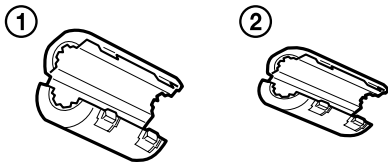
重要

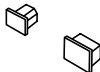
- ❒ 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートとUSBポートは使用できなくなります。拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートとUSBポートをご利用ください。
- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張ギガビットイーサネットボードが破損するおそれがあります。
- ❒ 拡張ギガビットイーサネットボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

❖ 拡張ギガビットイーサネットボード

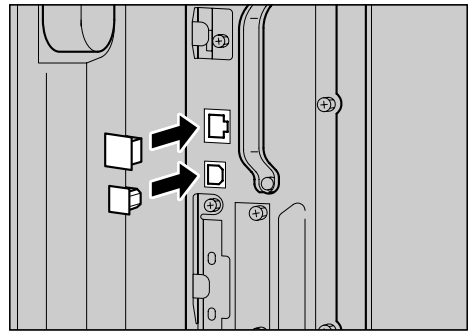
AGY096S

❖ イーサネットケーブル用フェライトコア（①）、USBケーブル用フェライトコア（②）

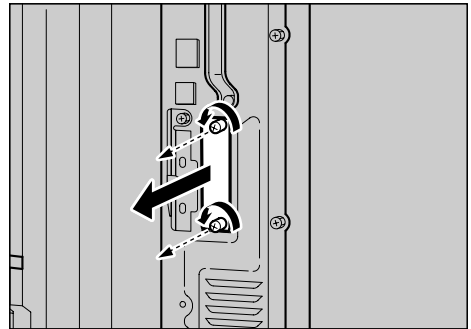
AGY213S

❖ 接続防止用キャップ（イーサネットポート用、USBポート用各１個）

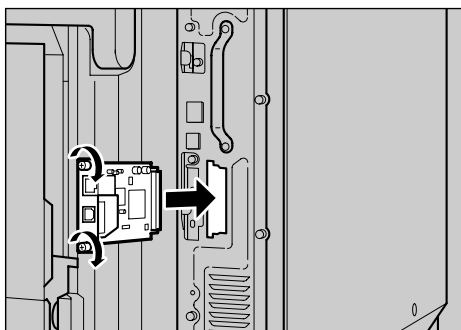
AGY097S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

4 本体標準のイーサネットポートと USBポートからケーブルを抜き、接続防止用キャップをそれぞれはめ込みます。

AGY099S

5 専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張ギガビットイーサネットボードの取り付け部のカバーを外します。

AGY017S

取り外したねじとカバーは使用しません。

6 拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで差し込み、ねじ２個を締めて固定します。

AGY098S

拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

補足

- 拡張ギガビットイーサネットボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。拡張ギガビットイーサネットボードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ギガビットイーサネットボード」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順2からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張ギガビットイーサネットボードをお使いになる前に、本機の操作部から設定する必要があります。詳しくは、P.97「イーサネットを使用する」を参照してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張1394ボードを取り付ける

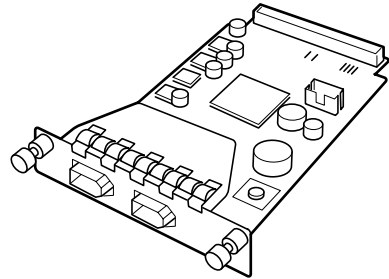
重要

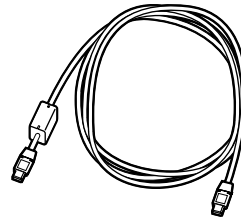
- ❒ 拡張1394ボードを使用した接続には、IP over 1394とSCSI printがあります。使用できるWindowsと接続方法の関係は次のとおりです。Windows 95/98およびWindows NT 4.0ではIEEE 1394を使用できません。
  - Windows Me
    IP over 1394で接続できます。
  - Windows 2000
    SCSI printで接続できます。
  - Windows XP、Windows Server 2003
    IP over 1394およびSCSI printのどちらでも接続できます。
- ❒ Windows 2000では、Service Pack 1以降でのみ拡張1394ボードを使用できます。また、管理者権限のあるアカウントがないと、クライアントはプリンタードライバーをインストールできません。
- ❒ 拡張1394ボードに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ❒ 拡張1394ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- ❒ インターフェースケーブルを接続したままコントローラーボードを取り外すと、拡張1394ボードが破損する恐れがあります。取り付ける前にケーブルをプリンターから抜いてください。
- ❒ インターフェースケーブルは、拡張 1394ボードに同梱のケーブルをご使用ください。
- ❒ プリンタードライバーのインストール中は、インターフェースケーブルを接続したり抜いたりしないでください。

補足

- ❒ 詳しくは拡張1394ボードに同梱の説明書を参照してください。

1 同梱品を確認します。

❖ 拡張1394ボード

ABT009S1

❖ インターフェースケーブル（6ピン×6ピン）

ZKDP992J

❖ インターフェースケーブル（6ピン×4ピン）

ZKDP993J

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

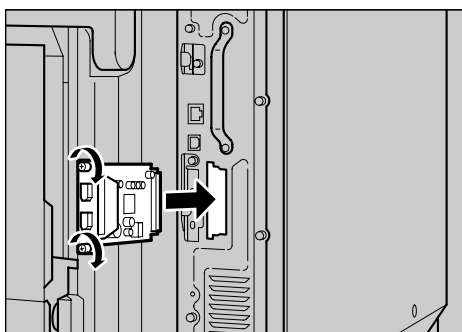
3

4 専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張1394ボード取り付け部のカバーを外します。

AGY314S

取り外したねじとカバーは使用しません。

5 拡張1394ボードを奥まで差し込み、ねじ2個を締めて固定します。

AGY020S

拡張1394ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

補足

- ❒ 拡張 1394 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。拡張1394ボードが正しく取り付けられていると、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「IEEE 1394」と記載されます。
- ❒ 正しく取り付けられていない場合は、手順**2**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ❒ 拡張1394ボードをお使いになる前に、本機の操作部から設定する必要があります。詳しくは、P.104 「IEEE 1394を使用する」を参照してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張無線LANボードを取り付ける

重要

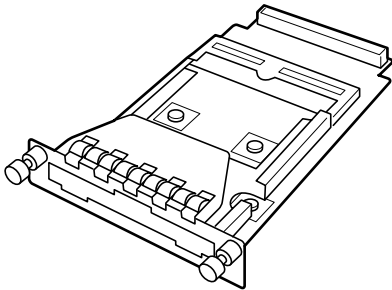
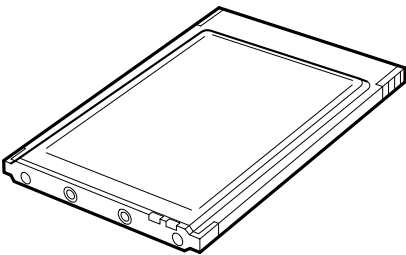
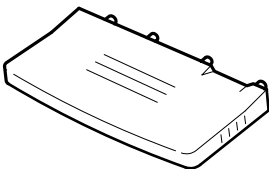
- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損するおそれがあります。
- ❒ 拡張無線LANボードに物理的衝撃を与えないでください。

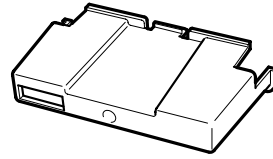
1 同梱品を確認します。

❖ **インターフェースユニット**

AAL151S

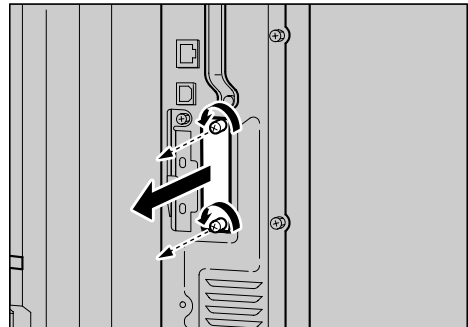
❖ **カード**

ZHBP420E

❖ **アンテナ**

ZHBP430E

❖ **静電気防止カバー**

AAL888S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

4 専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張1394ボード取り付け部のカバーを外します。

AGY314S

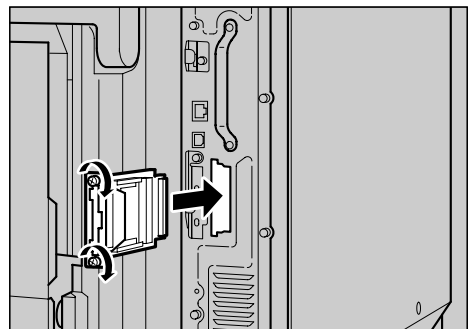
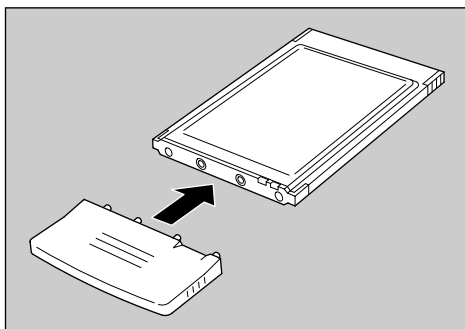
取り外したねじとカバーは使用しません。

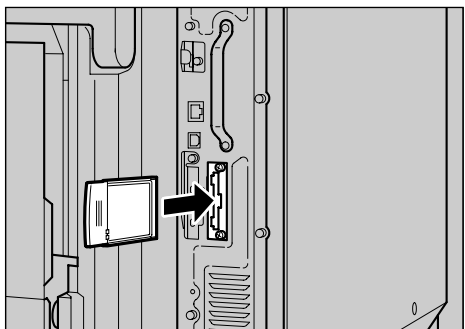
5 インターフェースユニットを奥まで差し込み、ねじ2個を締めて固定します。

AGY018S

インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

3

3

6 カードにアンテナを取り付けます。カードのラベルが貼られている面を下、アンテナの凹凸面を上にして取り付けてください。

AET096S

7 黒いアンテナ部分に凹凸のある方を上にして、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードを差し込みます。

AGY019S

8 静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を手前にして、静電防止カバーをカードに取り付けます。

補足

- ❒拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「IEEE 802.11b」と記載されます。
- ❒正しく取り付けられていない場合は、手順**2**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ❒拡張無線 LAN ボードをお使いになる前に、本機の操作部から設定する必要があります。詳しくは、P.100「拡張無線LANを使用する」を参照してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

ワイヤレスインターフェースボード(Bluetooth）を取り付ける

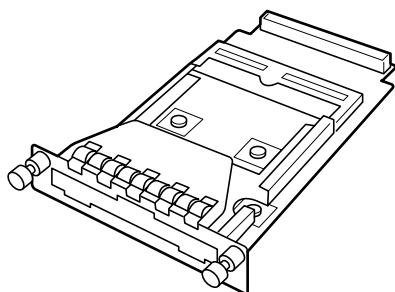
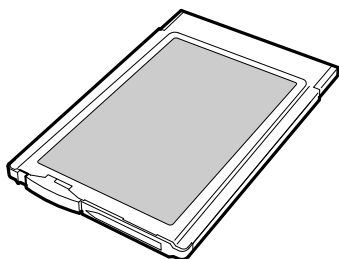
重要

- ❒ワイヤレスインターフェースボードを取り付けたプリンターで印刷できるのは、Bluetoothを搭載したパソコンです。
- ❒操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりワイヤレスインターフェースボードが破損する恐れがあります。
- ❒ワイヤレスインターフェースボードに物理的衝撃を与えないでください。
- ❒拡張無線LANボードと同時に使用することはできません。

1 同梱品を確認します。

❖ インターフェースユニット

AAL151S

❖ カード

ZHBP510E

❖ 静電気防止カバー

ZHBPA921E

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

4 専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、ワイヤレスインターフェースボード取り付け部のカバーを外します。

AGY314S

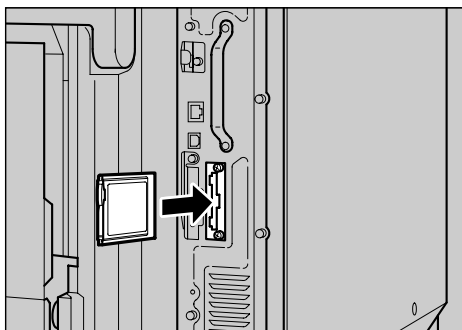
取り外したねじとカバーは使用しません。

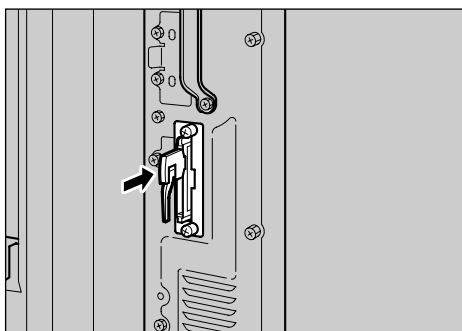
3

5 **インターフェースユニットを奥まで差し込み、ねじ2個を締めて固定します。**

AGY018S

インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

6 **ラベルの「INSERT」と書かれた面を上にして、カードをワイヤレスインターフェースボードに突き当たるまでゆっくりと押し込みます。**

AGY021S

7 **アンテナを押して、ポップアップさせます。**

ABT040S1

8 **静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を上にして、静電防止カバーをカードに取り付けます。**

補足

- ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続デイバス」の欄に「BTボード」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順**2**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 詳細は、ワイヤレスインターフェースボードに付属の使用説明書を参照してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

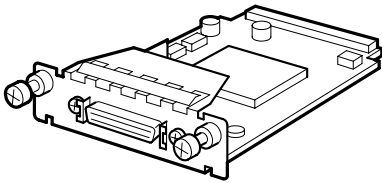
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張1284ボードを取り付ける

重要

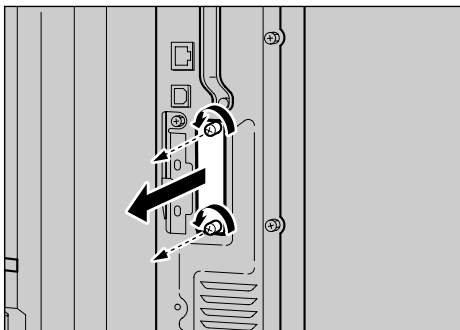
- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張1284ボードが破損する恐れがあります。
- ❒ 拡張1284ボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 **同梱品を確認します。**

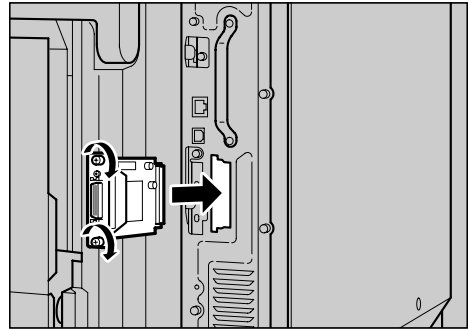
❖ **拡張1284ボード**

ABT041S1

2 **本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

3 **プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。**

4 **専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張1284ボード取り付け部のカバーを外します。**

AGY314S

取り外したねじとカバーは使用しません。

5 **拡張1284ボードを奥まで差し込み、ねじ2個を締めて固定します。**

AGY023S

拡張1284ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

補足

- ❒ 拡張1284ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。拡張1284ボードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「パラレルインターフェース」と記載されます。
- ❒ 正しく取り付けられていない場合は、手順**2**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

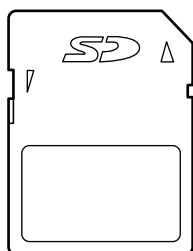
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

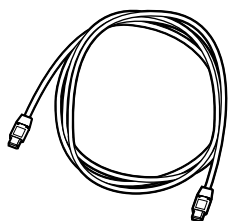
カメラダイレクトプリントカードを取り付ける

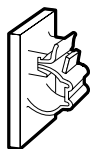
重要

❒ カメラダイレクトプリントカードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

❖ カメラダイレクトプリントカード

ABT014S1

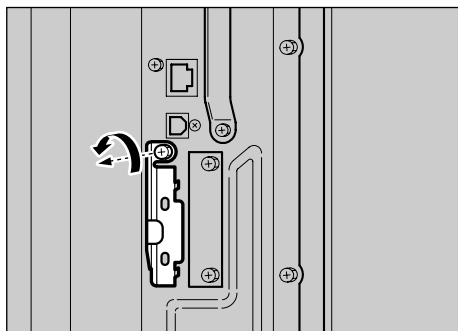
❖ USBケーブル

AGY235S

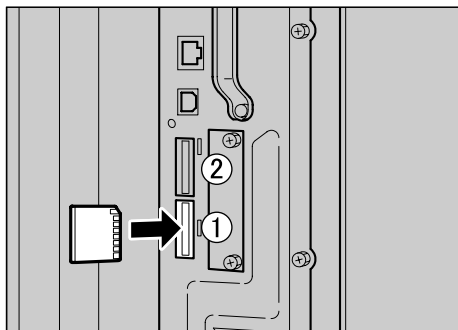
❖ フック

AGY236S

2 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張エミュレーションカード取り付け部のカバーを外します。

AGY024S

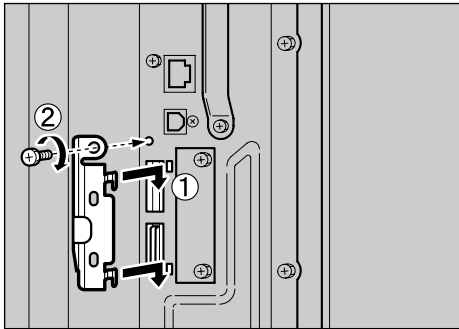
参照

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.40「専用ねじ回しを使う」を参照してください。

4 拡張エミュレーションカード用スロットに、カチッと音がするまでカメラダイレクトプリントカードを差し込みます。

AGY025S

重要

❒ 同時に2種類のカードを使用する場合は、スロット①、②に差し込みます。1種類のカードを使用する場合は、スロット①に取り付けてください。

5 カバーを取り付けます。取り付け部のスリットにカバーのツメを差し込み（①）、ねじを締めて固定してください（②）。

補足

- ❒ 本機を使用中は、拡張エミュレーションカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずカバーを取り付けてください。
- ❒ カメラダイレクトプリントカードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。カメラダイレクトプリントカードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄に「PictBridge」と記載されます。
- ❒ 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ❒ 本機とデジタルカメラを USB ケーブルで接続するときは、本機に拡張USBホストインターフェースボードを装着してください。

参照

プリンターとデジタルカメラの接続については、P.93 「プリンターとデジタルカメラの接続」を参照してください。

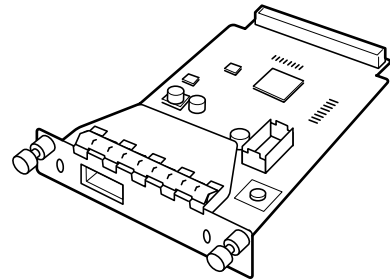
システム設定リストの印刷方法については、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

拡張USBホストインターフェースボードを取り付ける

重要

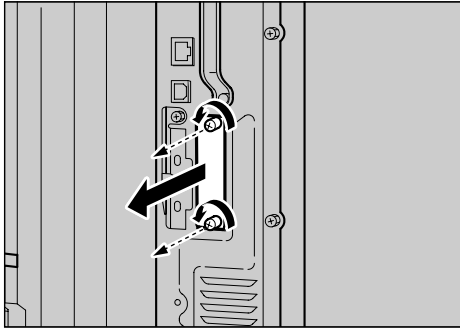
- ❒ 本機とデジタルカメラを USB ケーブルで接続するときは、拡張USBホストインターフェースボードの USB ポートに接続してください。
- ❒ 本機とパソコンの USB 接続には対応していません。
- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 USB ホストインターフェースボードが破損するおそれがあります。
- ❒ 拡張 USB ホストインターフェースボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

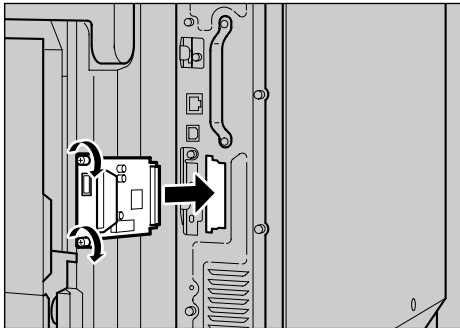
❖ 拡張USBホストインターフェースボード

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

3

4 **専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張USBホストインターフェースボードの取り付け部のカバーを外します。**

AGY314S

取り外したねじとカバーは使用しません。

5 **拡張USBホストインターフェースボードを奥まで差し込み、ねじ２個を締めて固定します。**

AGY102S

拡張USBホストインターフェースボード奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

補足

- ❒ 拡張USBホストインターフェースボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。拡張USBホストインターフェースボードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「USBホスト」と記載されます。
- ❒ 正しく取り付けられていない場合は、手順**2**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ❒ デジタルカメラからのUSBケーブルを拡張USBホストインターフェースボードに接続できます。詳しくは、P.92「USBケーブルで接続する」、もしくはソフトウェアガイドを参照してください。

参照

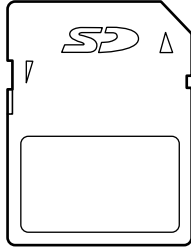
「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張エミュレーションカードを取り付ける

重要

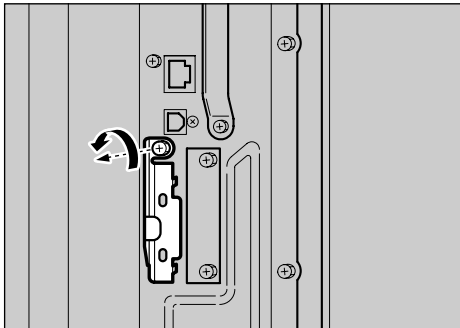
- ❒ 拡張エミュレーションカードに物理的衝撃を与えないでください。

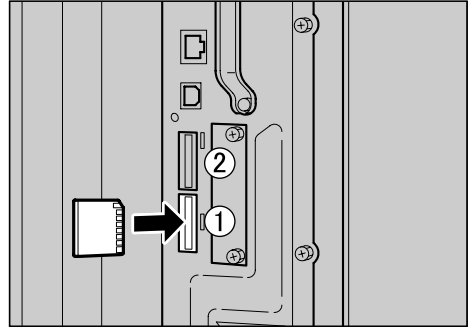
1 同梱品を確認します。

ABT014S1

2 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 専用ねじ回しを使って、ねじを反時計回りに回して外してから、拡張エミュレーションカード取り付け部のカバーを外します。

AGY024S

参照

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.40「専用ねじ回しを使う」を参照してください。

4 拡張エミュレーションカード用スロットに、カチッと音がするまで拡張エミュレーションカードを差し込みます。

AGY025S

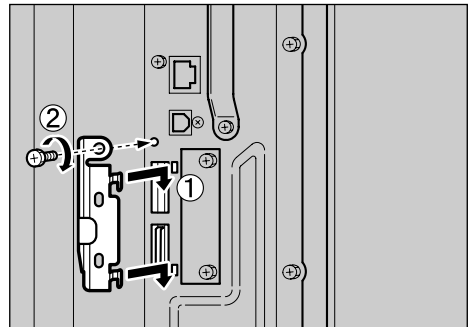
重要

- ❒ 同時に 2 種類のカードを使用する場合は、スロット①、②に差し込みます。1種類のカードを使用する場合は、スロット①に取り付けてください。

5 カバーを取り付けます。取り付け部のスリットにカバーのツメを差し込み（①）、ねじを締めて固定してください（②）。

AGY030S

3

補足

- ❒本機を使用中は、拡張エミュレーションカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずカバーを取り付けてください。
- ❒拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。
- ❒正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

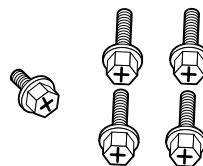
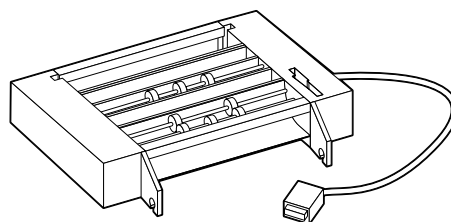
システム設定リストの印刷方法については、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

両面印刷ユニットを取り付ける

両面印刷ユニットの取り付け方法に関する説明です。

このオプションの対応機種はIPSiO　CX8800です。

補足

❒オプションの給紙テーブルは、両面印刷ユニットを取り付ける前に取り付けてください。

両面反転ユニットの受け台を取り付ける

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

1 同梱品を確認します。

❖ 受け台

❖ 用紙ガイド

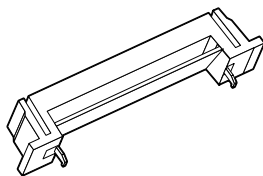
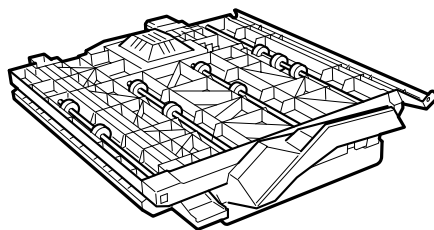
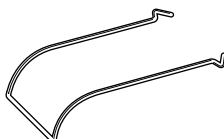
❖ 短いねじ（1本）、長いねじ（4本）

❖ 両面反転ユニット

AGY115S

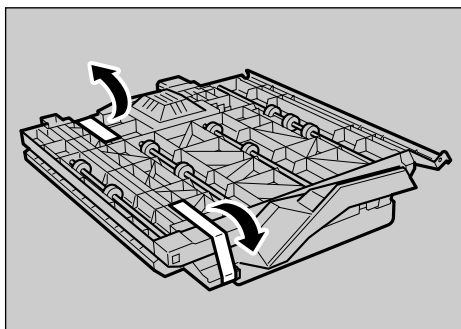
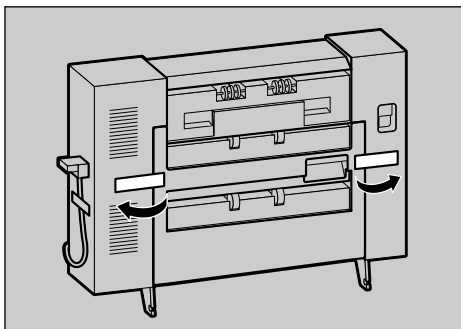
❖ 両面搬送ユニット

AGY114S

3

2 各同梱品の固定用テープと固定材を取り除きます。

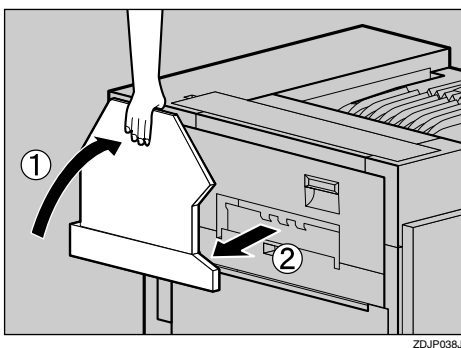
両面反転ユニットの補助バーとケーブルを固定しているテープは、両面反転ユニットを取り付ける手順で外します。

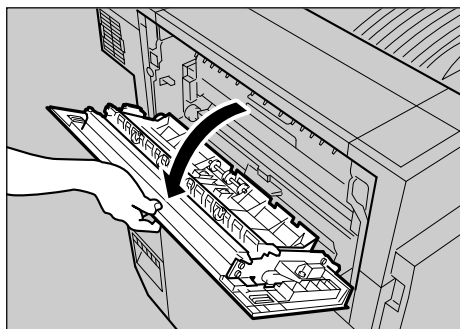
ZDJP711J

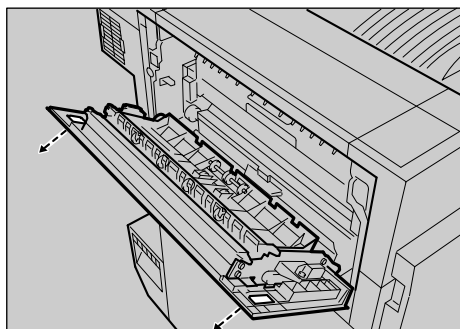
ZHXH221J

3 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

4 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

5 排紙トレイを上方向に引き上げて、取り外します。

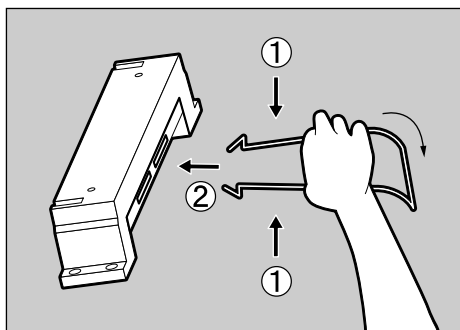
ZDJP038J

6 プリンター本体の左上カバーについている小さいカバーを2個取り外します。プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。

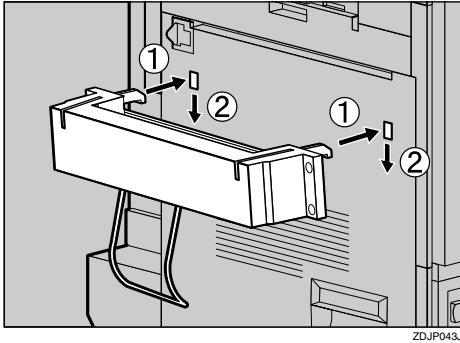
ZHXH230J

7 2 個のカバーの端にあるツメをつまんで、矢印の方向に押して取り外します。

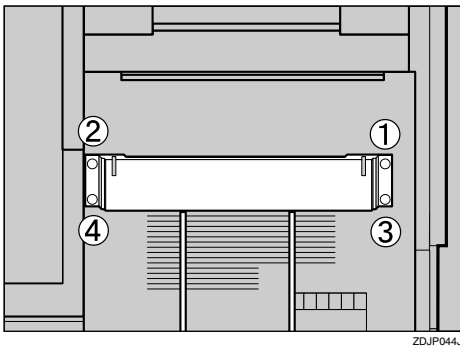
ZHXH241J

8 プリンター本体の左上カバーを閉めます。

取り外した2個のカバーは使用しません。

9 用紙ガイドを受け台にセットします。用紙ガイドの先端部分が受け台の穴に入るよう、軽く握ったまま（①）、受け台中央部の穴に差し込みます（②）。

ZDJP042J

10 受け台をプリンター本体の左側面にセットします。受け台の両端部分についているツメのある方を上にして、ツメを左側面の穴に差し込み（①）、下へ押します（②）。

ZDJP043J

11 同梱されている長いねじ 4 本で受け台を固定します。専用ねじ回しを使って、右上、左上、右下、左下の順番にねじを締めます。

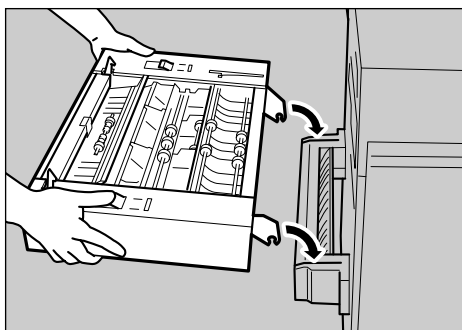
ZDJP044J

これで受け台の取り付けが完了しました。次に、両面反転ユニットを取り付けます。

両面反転ユニットを取り付ける

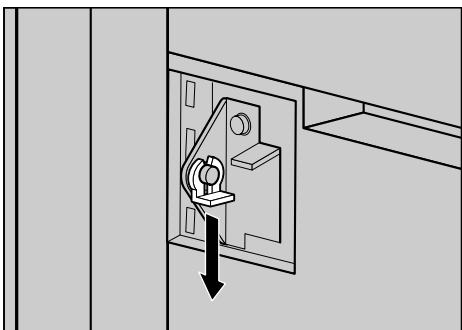
⚠注意

- 両面反転ユニットは固定されるまで手を離さないでください。落下してけがの原因になります。

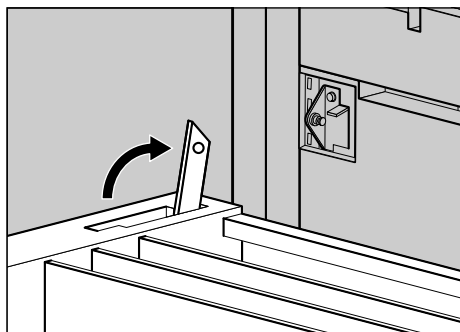
3

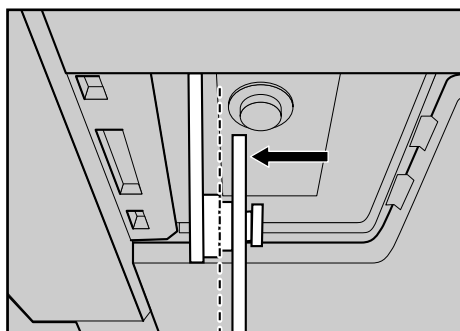
1 両面反転ユニットを両手で水平に持ち、フックを受け台上部の溝に差し込みます。このとき、フックの先端を合わせ、ゆっくりと差し込みます。差し込んだ後も、両面反転ユニットから手を離さないでください。

ZHXH250J

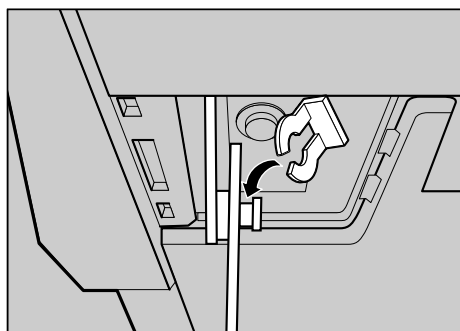
両面反転ユニットのフックが、受け台の溝の中にあるバーにかみ合います。

2 両面反転ユニットを支えながら、プリンター本体側の取り付け金具のストッパーを引き下げて取り外します。

ZDJP046J

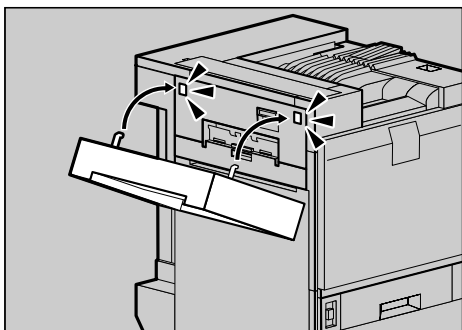
ここで外したストッパーは、後の手順で使用します。なくさないようにしてください。

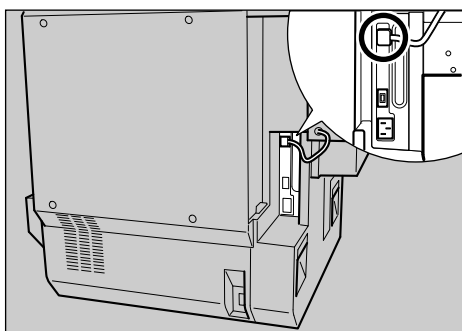
3 両面反転ユニットを支えながら、両面反転ユニット左側の溝を固定しているテープ（1本）を取り外し、中にある補助バーをつまんで立てます。

ZDJP047J

4 補助バーの穴をプリンター本体側の取り付け金具に引っ掛け、取り付け金具突起部中央まで移動させます。

ZDJP048J

5 前の手順で外したストッパーを取り付けます。

ZDJP049J

補助バーとストッパーがしっかり取り付けられていることを確認してください。

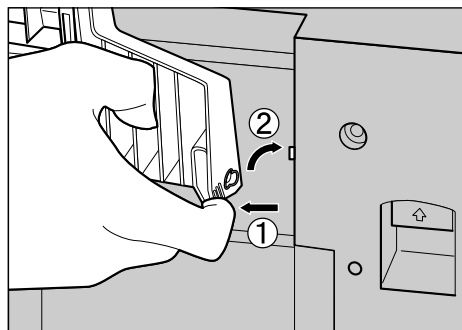
6 両面反転ユニットをゆっくりと起こして、両端についているフックをプリンター本体上部にある穴に引っ掛けて、密着させせます。

ZDJP050J

7 両面反転ユニットのケーブルを固定しているテープを取り外し、ケーブルをプリンター本体背面の上段のコネクターに接続します。

ZHXH260J

これで両面反転ユニットが取り付けが完了しました。排紙トレイを取り付けた後に、両面搬送ユニットを取り付けます。

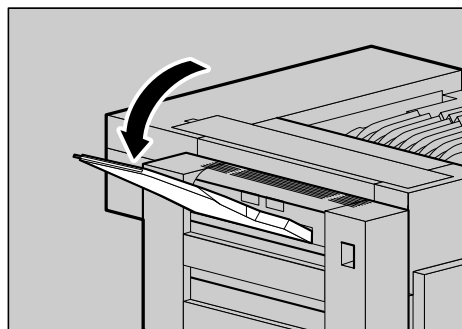
8 排紙トレイを取り付けます。排紙トレイを立てて両手で持ち、左側から差し込みます。

ZHXH270J

9 指で排紙トレイの右端を軽く押しながら、差し込みます。

ZDJP053J

10 排紙トレイをゆっくり倒します。

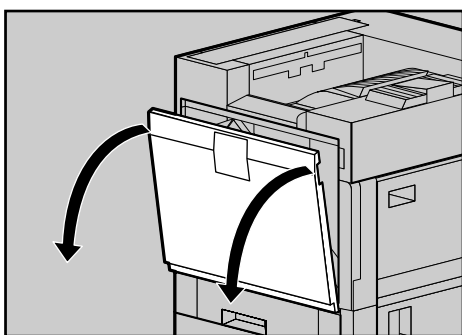
ZHXH280J

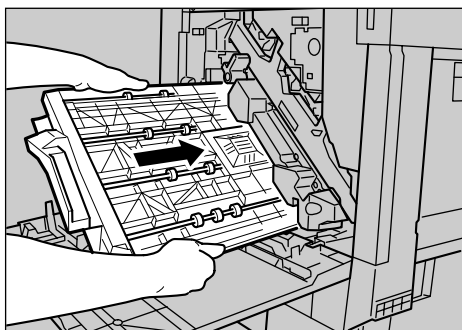
3

両面搬送ユニットを取り付ける

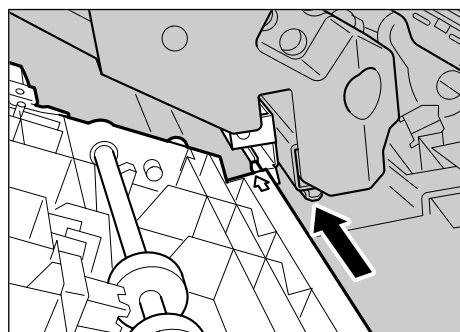
⚠注意

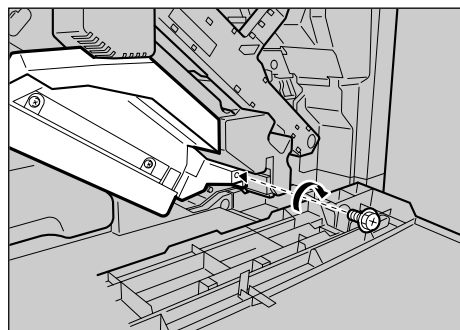
- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

3

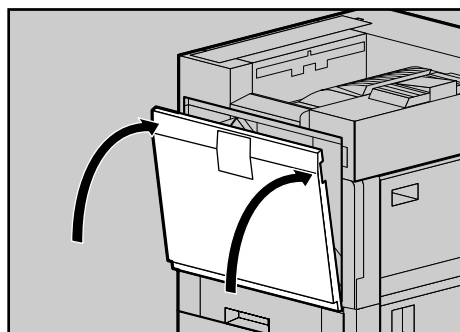
1 プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を引いて、ゆっくりと開けます。

AGY046S

2 両面搬送ユニットを両手で持ち、下のレールに載せてゆっくりと奥に突き当たるまで差し込みます。

ZHXH290J

下のレールは図の位置にあります。

ZHXH300J

3 専用ねじ回しを使って、短いねじ1本で両面搬送ユニットを固定します。

AGY060S

これで、両面搬送ユニットの取り付けが完了しました。

4 プリンター本体の前カバーの左右 2 個所を押して、ゆっくりと閉めます。

AGY049S

補足

- ❒両面印刷ユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。両面印刷ユニットが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「両面印刷ユニット」と記載されます。

参照

正しく取り付けられていない場合は、P.73「両面反転ユニットの受け台を取り付ける」、P.76「両面反転ユニットを取り付ける」、P.78「両面搬送ユニットを取り付ける」を参照して、それぞれ取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

3

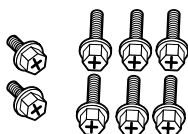
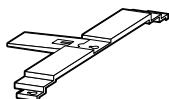
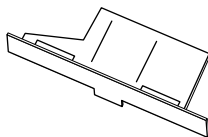
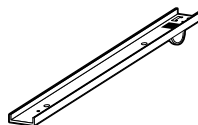
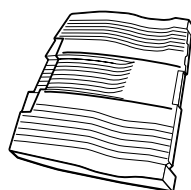
2000枚フィニッシャーを取り付ける

⚠注意

- 2000枚フィニッシャーは約55kgあります。
- 2000 枚フィニッシャーを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

1000枚給紙テーブルが取り付けられている場合を例に説明します。

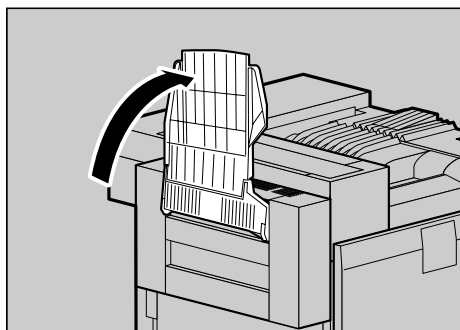
1 同梱品を確認します。

❖ 短いねじ（2本）、長いねじ（6本）

❖ 接続金具

❖ 固定金具

❖ レール

❖ 2000枚フィニッシャー用排紙トレイ（2枚）

2 固定用テープ、固定材、登録表を取り除きます。

ケーブルを固定しているテープは後の手順で取り外します。

3 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

4 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

5 プリンター本体の本体左上排紙トレイを垂直に起こします。

AGY062S

6 プリンター本体に沿って、排紙トレイを折り曲げます。

AGY063S

7 タイヤが1個ついたレールを、固定金具に差し込みます。

ZDJP066J

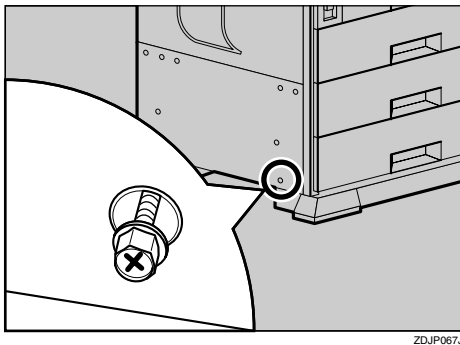
8 プリンター本体の左側面向かって右下にある穴に、同梱されている長いねじ1本を仮留めします。手で3、4回転させます。

ZDJP067J

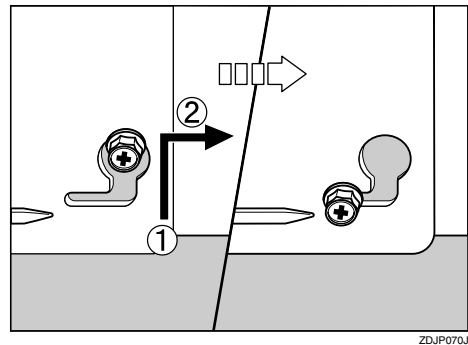
9 前の手順で固定金具に差し込んだレールを、プリンター本体の左側面底部中央に差し込みます。

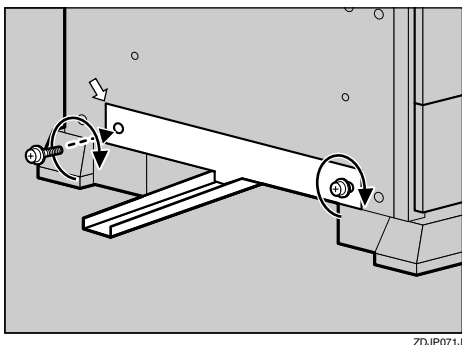
ZDJP068J

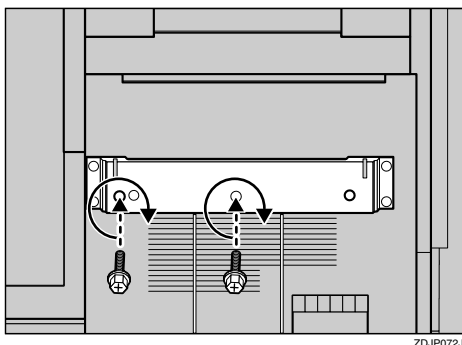
10 前の手順で仮留めしたねじに、固定金具の穴を引っ掛けます。

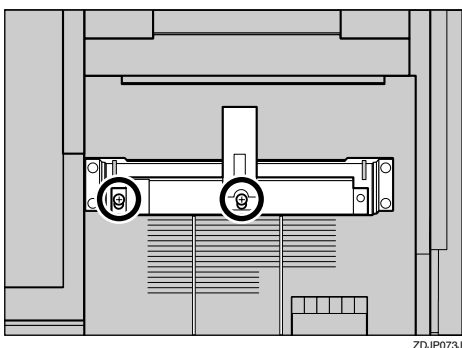
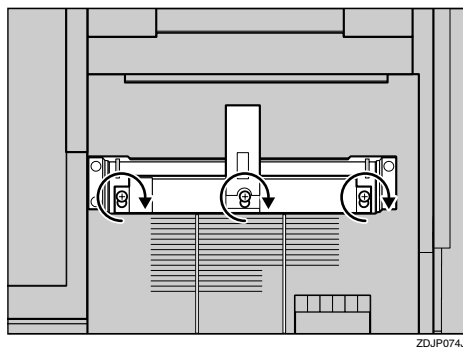
ZDJP069J

11 両手で固定金具を持ち、上、右の方向に動かしてセットします。

ZDJP070J

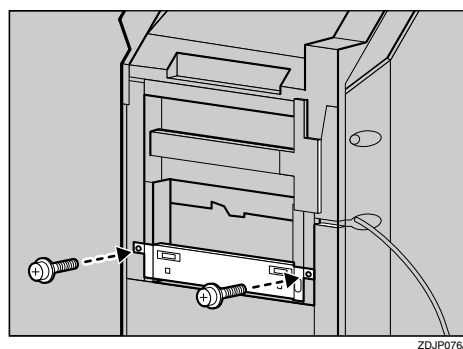
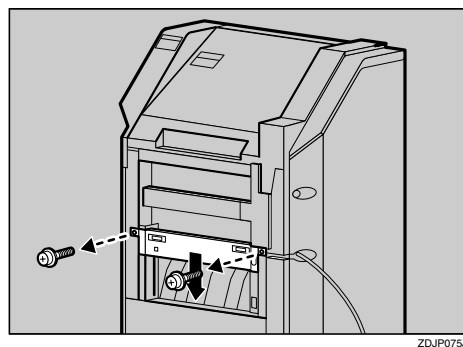
3

12 固定金具の左角とプリンター本体の矢印を合わせ、専用ねじ回しを使って、同梱されている長いねじで固定金具の左側を時計回りに回して留めます。前の手順で仮留めした右側のねじも最後まで締めます。

ZDJP071J

13 両面反転ユニットの図の位置に、同梱されている長いねじ2本を仮留めします。手で時計回りに3、4回転させます。

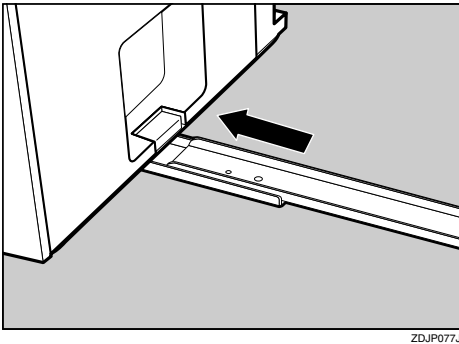
ZDJP072J

14 接続金具の水平な方を下にして、前の手順で仮留めしたねじに引っ掛けます。

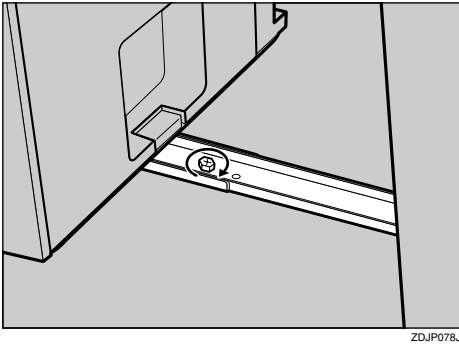
ZDJP073J

15 専用ねじ回しを使って、長いねじで接続金具の右側を時計回りに回して留めます。前の手順で仮留めした2本のねじも最後まで締めます。

ZDJP074J

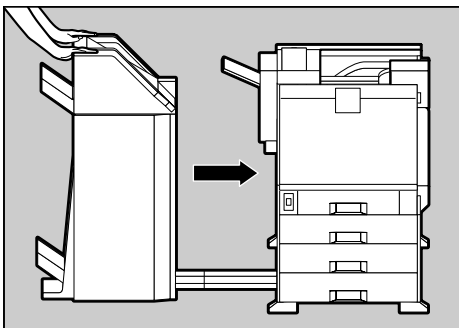
1000枚/2000枚給紙テーブルを取り付けている場合は、次の手順を飛ばして進んでください。

16 500 枚給紙テーブルを取り付けている場合は、2000 枚フィニッシャー側の接続金具の位置を下段に変更します。専用ねじ回しを使ってねじを2本外し、接続金具を下に移動させて、再度ねじで固定します。

ZDJP075J

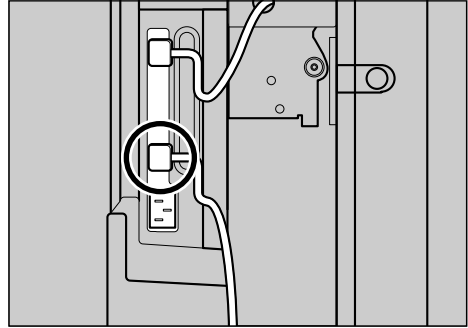
ZDJP076J

17 2000 枚フィニッシャーのレールにプリンター本体のレールを載せ、突き当たるまで差し込みます。

ZDJP077J

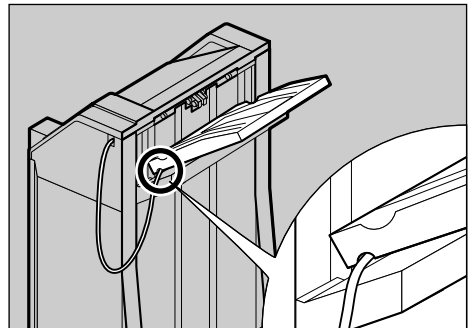
18 専用ねじ回しを使って、長いねじで時計回りに回してレールを固定します。

ZDJP078J

19 2000 枚フィニッシャーをプリンター本体に向かって、両手でゆっくりとまっすぐに押し、カチッと音がするまで押し込みます。

AGY132S

20 2000 枚フィニッシャーのケーブルを固定しているテープを取り外します。

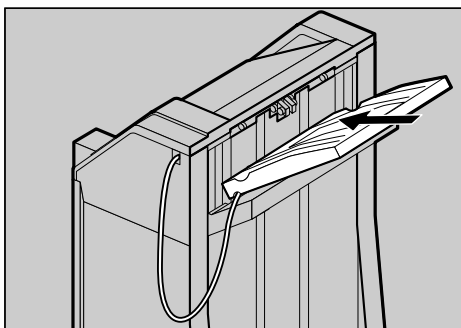
21 2000 枚フィニッシャーのケーブルを、プリンター本体背面の下段のコネクターに接続します。

ZDJP081J

22 2000 枚フィニッシャー用排紙トレイ 2 枚を、2000 枚フィニッシャーに取り付けます。2000 枚フィニッシャー用排紙トレイの左側面の切り欠きを、2000 枚フィニッシャーから出ているケーブルに合わせます。

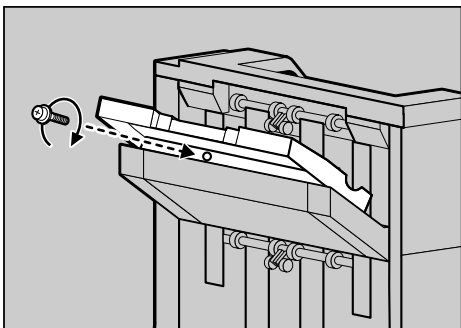
排紙トレイは2枚とも同じものです。

ZDJP082J

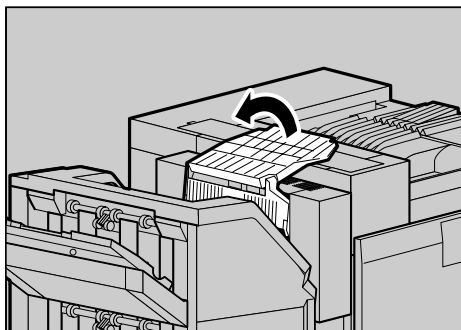
下側に取り付けるときは、この手順は必要ありません。

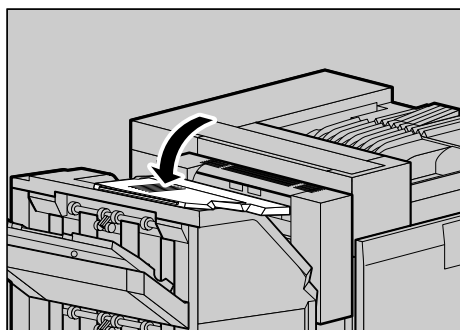
3

23 2000枚フィニッシャー用排紙トレイを寝かせたまま、傾斜に沿って滑らせるように奥まで差し込みます。

ZDJP083J

24 専用ねじ回しを使って、短いねじを時計回りに回して排紙トレイを固定します。

もう一枚のトレイを取り付けます。1枚目と同じように前の手順とこの手順を行います。ただし2000枚フィニッシャーから出ているケーブルに合わせる手順は必要ありません。

ZDJP084J

25 両面ユニットに取り付けられているプリンター本体の排紙トレイを元に戻します。先端部分を起こします。

AGY064S

26 ゆっくりと倒します。

AGY065S

補足

- ❒ フィニッシャーが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。フィニッシャーが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「2000枚フィニッシャー」と記載されます。
- ❒ 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ❒ フィニッシャーを取り付けると、複数部数の印刷をするときに印刷物を1部ずつステープルすることができます。ステープルをするには、搭載メモリーを320Mバイト以上に増設するか拡張HDDが必要です。ステープルについては、＜ソフトウェアガイド＞「いろいろな印刷方法」を参照してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

4ビンプリントポストを取り付ける

4ビンプリントポストの取り付け方法に関する説明です。

⚠注意

- 4ビンプリントポストは約8kgあります。
- 4ビンプリントポストを移動するときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理して持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

⚠注意

- 4ビンプリントポストを取り付けるときは、必ず両側面を持ってください。底部を持つと手をはさむおそれがあり、けがの原因になります。

重要

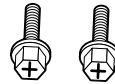
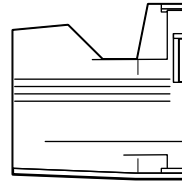
- ❒ 4ビンプリントポストと給紙テーブルを同時に取り付けるときは、先に給紙テーブルを取り付けてください。
- ❒ 4ビンプリントポストと2000枚フィニッシャーを同時に取り付けることはできません。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

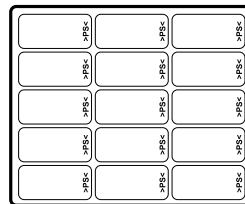
2 固定用テープを取り除きます。

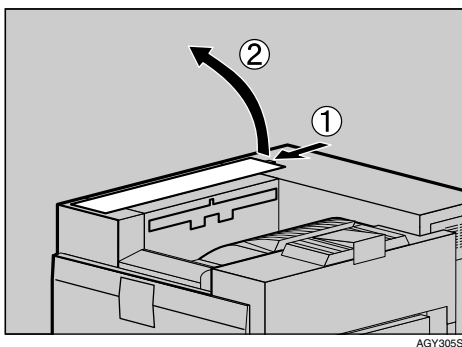
ケーブルを固定しているテープは、後の手順で取り外します。

3 同梱品を確認します。

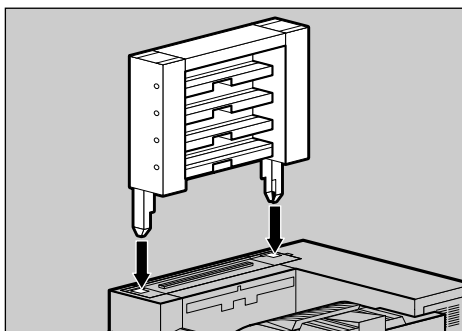
❖ ねじ（2本）

❖ 排紙ピン（4枚）

❖ シール

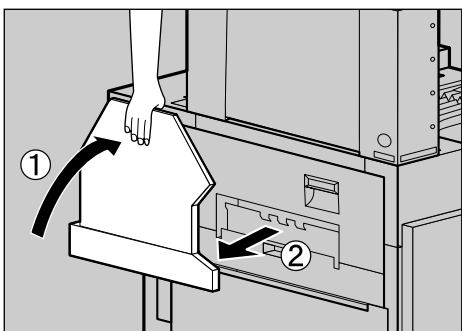
4 プリンター本体の前カバーをゆっくりと開け、専用ねじ回しを取り出し、前カバーを閉めます。

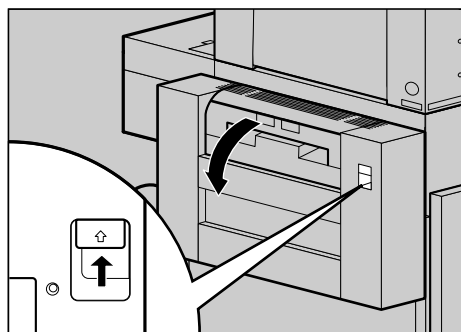
3

5 プリンター本体の左上部にあるカバーを外します。カバーの奥にあるレバーを引き、そのまま持ち上げ、取り外します。

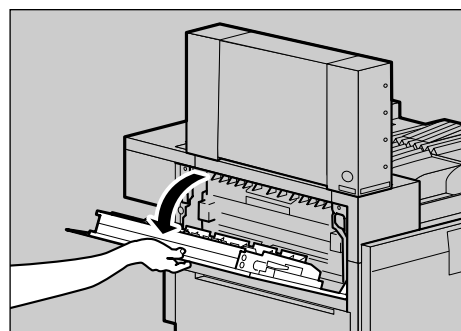
4ピンプリントポストを取り付けるための差込口があります。

AGY305S

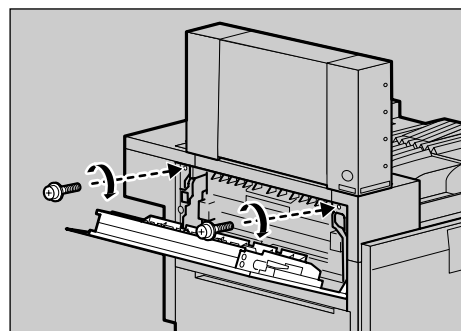
取り外したカバーは使用しません。

6 4 ピンプリントポストの両側面を両手で持ち、プリンター本体の左側面に立ちます。差し込み口に合うようにゆっくりと降ろし、カチッと音がするまで差し込みます。

ABT070S

7 排紙トレイを上方向に引き上げて、取り外します。

ABT072S

8 両面印刷ユニットを装着している場合は、両面反転ユニットを開きます。両面反転ユニットの開閉ボタンを押し上げ、そのままゆっくりと開きます。

AGY116S

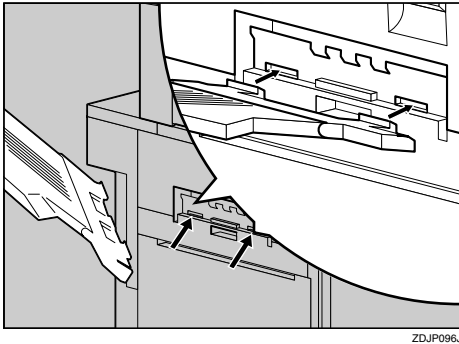
9 プリンター本体の左上カバー上部の取っ手を持ち、ゆっくりと開けます。

AGY117S

10 専用ねじ回しを使って、同梱されている2本のねじで 4 ピンプリントポストを固定します。

AGY118S

11 プリンター本体の左上カバーを閉めます。

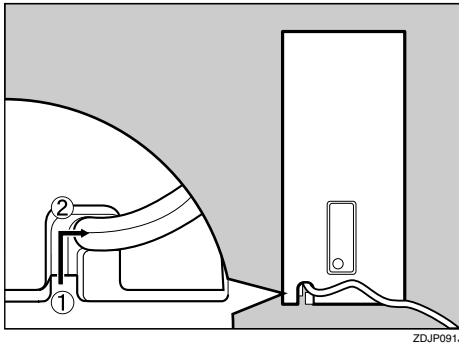
両面反転ユニットを装着しているモデルは、両面反転ユニットを閉めてください。

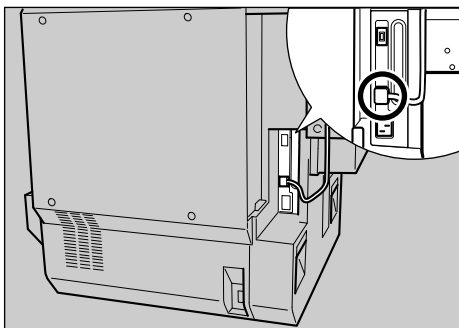
12 排紙トレイをプリンター本体に取り付けます。排紙トレイのフックを本体のスリットに差し込み、ゆっくり倒します。

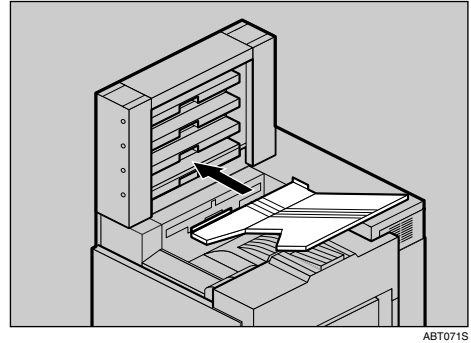
ZDJP096J

13 4 ビンプリントポストのケーブルの固定テープを取り外します。

14 4 ビンプリントポストのケーブルが図の位置にセットされていることを確認します。

セットされていない場合は、①、②の手順でセットしてください。

ZDJP091J

15 4ビンプリントポストのケーブルを、プリンター本体背面の下段のコネクターに接続します。

AGY119S

16 一番下の段から排紙ビンを差し入れます。

ABT071S

補足

- 排紙先が個人や部署などで決まっている場合は、同梱されているシールに名称を記入して、4 ビンプリントポストの側面に貼り付けてご利用ください。
- 4 ビンプリントポストが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。4ビンプリントポストが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「4ビンプリントポスト」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、取り付け手順の最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

「システム設定リスト」の印刷手順は、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

3

イーサネットケーブルで接続する

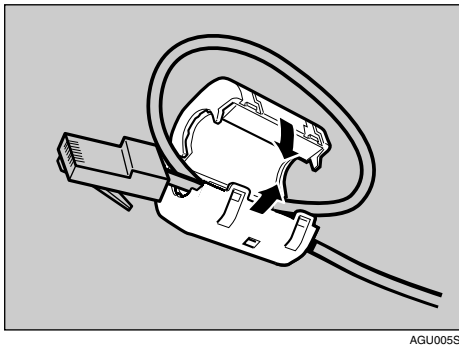
HUBなどのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。

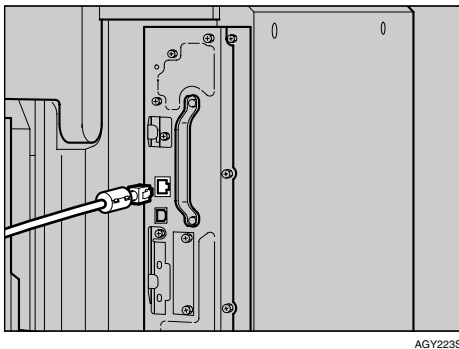
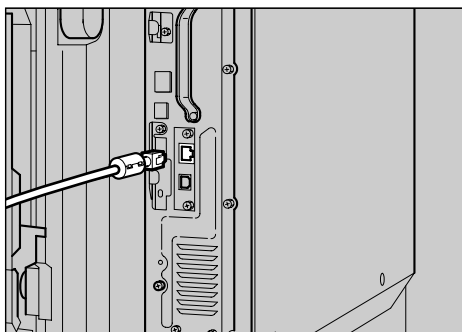
本機に標準で装備されているイーサネットポートには、10BASE-Tまたは100BASE-TXのケーブルを接続してください。1000BASE-T対応の拡張ギガビットイーサネットボードは、オプションとして用意されています。

重要

❒イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

1 **本機にはイーサネット用インターフェースケーブルに取り付けるコアが同梱されています。ケーブルのプリンター本体側のコネクターの根元に、図のような1重の輪を作り、コアを取り付けます。**

AGU005S

2 **プリンター本体右側面のイーサネットポートにイーサネットケーブルのコネクターを接続します。**

AGY223S

3 拡張ギガビットイーサネットボードを使用する場合は、本機に装着したボードにイーサネットケーブルのコネクターを接続します。

補足

- ❒拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

参照

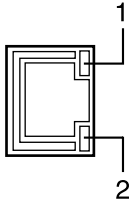
拡張ギガビットイーサネットボードの取り付けについては、P.59「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」を参照してください。

4 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

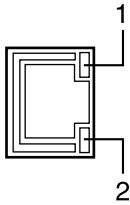
参照

ネットワーク環境の設定については、P.97 「イーサネットを使用する」を参照してください。

LEDの見かた

❖ 標準搭載のイーサネットポート

AGY120S

1. 100BASE-TX動作時は黄点灯し、10BASE-T動作時は消灯します。
2. ネットワークに正常に接続していると緑点灯します。

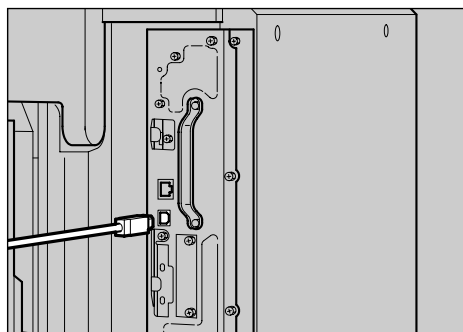
❖ 拡張ギガビットイーサネットボード

AGY120S

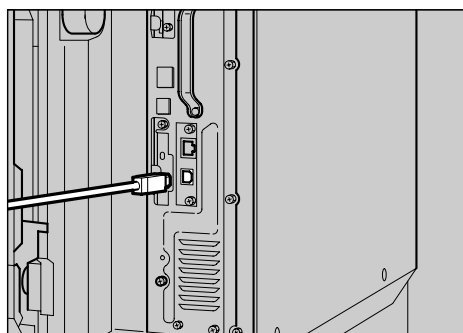
1. 10BASE-T動作時は緑点灯します。
2. 100BASE-TX動作時は黄点灯します。
   1000BASE-T動作時は両方のLEDが点灯します。

USBケーブルで接続する

重要

- ❒USB接続は、Windows 98 SE/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Mac OS X v10.3.3以降の環境に対応しています。
- ❒Windows 98 SE/Meのサポート速度は、USB1.1相当です。
- ❒Macintoshでは、本体標準のUSBポートのみ対応しています。
- ❒USBケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- ❒インターフェースケーブルをお買い求めの際は、＜メンテナンスガイド＞「関連商品一覧」を参照してください。

1 プリンター本体右側面の USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

AGY027S

2 拡張ギガビットイーサネットボードを使用する場合は、本機に装着したボードにUSBケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

AGY104S

補足

- ❒拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

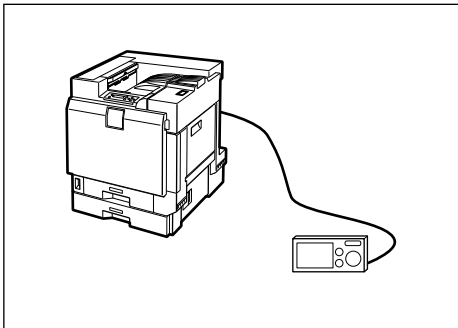
参照

拡張ギガビットイーサネットボードの取り付けについては、P.59「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」を参照してください。

3 **もう一方をパソコンのUSBインターフェース、USBハブなどに接続します。**

これで、本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、<ソフトウェアガイド>「印刷するための準備」を参照してください。

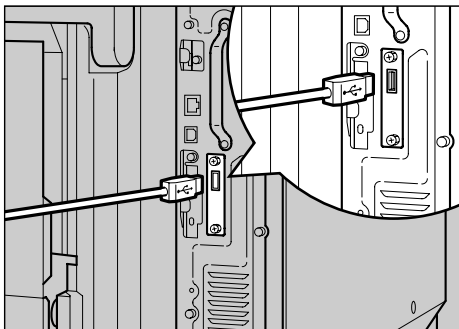
プリンターとデジタルカメラの接続

本機ではデジタルカメラで撮影した画像を、パソコンを使用せずに直接印刷（ダイレクトプリント）することができます。ここでは本機とデジタルカメラとの接続手順を紹介します。

AGY238S

重要

- ❒ この機能を使用するためには、以下のオプションが搭載されている必要があります。
  - 拡張USBホストインターフェースボード
  - カメラダイレクトプリントカード
- ❒ カメラダイレクトプリントカードには、USBケーブルとケーブルを束ねておくフックが同梱されています。
- ❒ お使いのデジタルカメラが、PictBridge対応であることをご確認ください。

1 **本機の電源、お使いのデジタルカメラの電源が入っていることを確認します。**

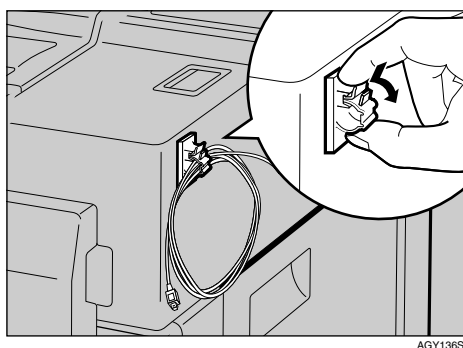
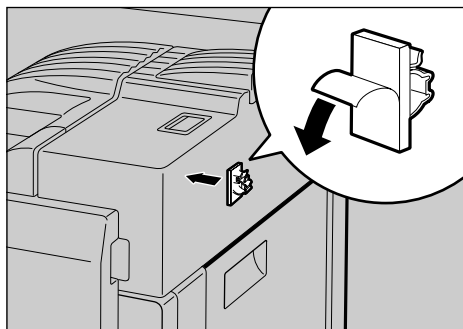
2 **本機とデジタルカメラとの接続には、カメラダイレクトプリントカードに同梱されているUSBケーブルを使用します。USBケーブルの大きい方のコネクターを、拡張USBホストインターフェースボードに接続します。**

AGY134S

3 **USBケーブルのもう一方のコネクターを、デジタルカメラに接続します。**

4 **本機にフックを取り付け、デジタルカメラに接続しないときはUSBケーブルを束ねておきます。**

フックの取り付け場所は、本機の操作に支障が出ない場所をお選びください。

AGY135S

AGY136S

参照

カメラダイレクトプリントカードと拡張 USB ホストインターフェースボードの取り付けについては、P.68 「カメラダイレクトプリントカードを取り付ける」、P.69 「拡張USBホストインターフェースボードを取り付ける」を参照してください。

印刷方法については、＜ソフトウェアガイド＞「デジタルカメラから直接印刷する（PictBridge）」を参照してください。

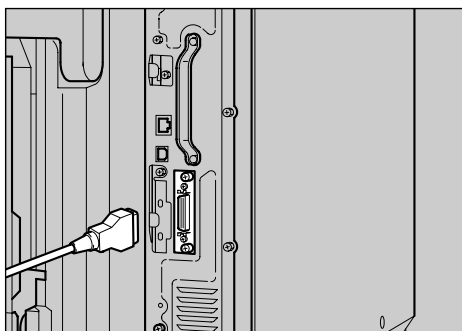
パラレルケーブルで接続する

パソコンとプリンターをパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。インターフェースケーブルについては、＜メンテナンスガイド＞「関連商品一覧」を参照してください。

重要

- ❒ 必ず指定のインターフェースケーブルをお使いください。他のケーブルを使うと電波障害を起こすことがあります。

1 **プリンター本体とパソコンの電源を切ります。**

2 **インターフェースケーブルを拡張1284ボードに接続します。**

AGY029S

3 **パソコンのインターフェースコネクターにインターフェースケーブルのもう一方のコネクターを接続し、固定します。**

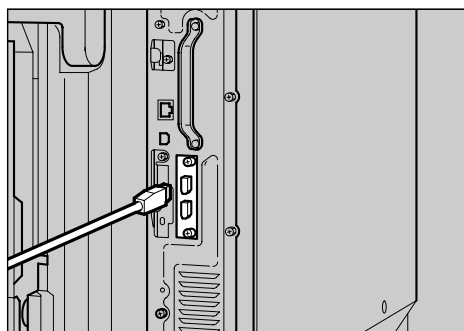
これで、本機とパソコンの接続は終了です。次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、＜ソフトウェアガイド＞「印刷するための準備」を参照してください。

拡張1394ボードにケーブルを接続する

重要

- ❒インターフェースケーブルは、拡張1394ボードに同梱のケーブルをご使用ください。
- ❒ケーブルの接続をループ状にしないでください。

1 拡張1394ボードのコネクターにインターフェースケーブルを接続します。

AGY028S

補足

- ❒コア付きのインターフェースケーブルを使うときは、コアに近い方のコネクターを拡張 1394 ボードのコネクターに接続してください。
- ❒拡張1394ボードのコネクターは上下どちらでも接続可能です。

2 インターフェースケーブルのもう一方を、パソコンに接続します。

これで、本機とパソコンの接続は終了です。次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、＜ソフトウェアガイド＞「印刷するための準備」を参照してください。

イーサネットを使用する

本機の操作部を使ってネットワークに関する設定をします。

イーサネットケーブルやオプションの拡張無線LANボード、拡張1394ボードを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

TCP/IPを利用できる環境でIPアドレスに関する設定をする場合は、Ridoc IO AdminやWebブラウザも使用できます。

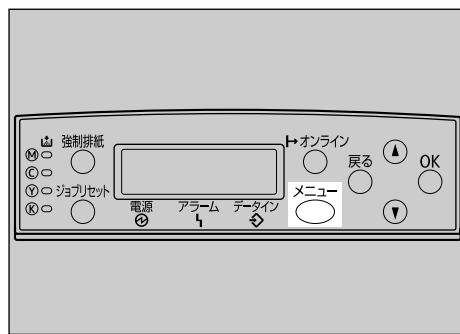
設定できる項目と工場出荷時の値は、次の表のとおりです。これらの項目は、インターフェース設定メニューの項目です。

項目名	工場出荷時	
1.DHCP	Off	
2.IPアドレス	011.022.033.044	
3.サブネットマスク	000.000.000.000	
4.ゲートウェイアドレス	000.000.000.000	
5.NWフレームタイプ	ジドウセンタク	
6.有効プロトコル	TCP/IP	ユウコウ
	NetWare	ムコウ
	SMB	ユウコウ
	AppleTalk	ユウコウ
7.イーサネット速度	ジドウセンタク	
8.I/F選択	イーサネット	

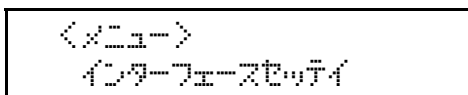
補足

- ❒ DHCP環境で使用する場合、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- ❒「7.イーサネット速度」は必要に応じて設定してください。詳しくは＜ソフトウェアガイド＞「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。

AGY092S

メニュー画面が表示されます。

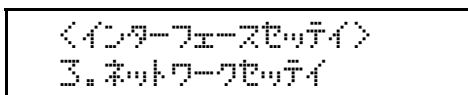
2 【▲】または【▼】キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

3 使用するプロトコルを有効にします。【▲】または【▼】キーを押して、「ネットワークセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

工場出荷時の設定は、冒頭の表を参照してください。

ご使用にならないプロトコルは「ムコウ」(無効) にしておくことをお勧めします。

<インターフェースセッテイ>
3.ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して、「ユウコウプロトコル」を表示させ、【OK】キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
6.ユウコウプロトコル

ユウコウプロトコル設定画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して、使用するプロトコルを表示させ、【OK】キーを押します。

<ユウコウプロトコル>
1.TCP/IP

ここではTCP/IPを有効にする例で説明します。

6 【▲】または【▼】キーを押して、「ユウコウ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<TCP/IP>
*ユウコウ

約2秒後､有効プロトコルを設定する画面に戻ります。無効にする場合は「ムコウ」を表示させ、【OK】キーを押します。

7 使用するプロトコルを続けて設定します。

8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、【戻る】キーを押します。

ネットワークの設定項目を選択する画面が表示されます。

補足

- ❒ NetWare 5/5.1J､Netware 6のピュアIP環境でお使いになる場合は、TCP/IPプロトコルを「ユウコウ」(有効) に設定してください。

9 TCP/IP プロトコルを使用するときは、プリンターに割り当てるIPアドレスを設定します。【▲】または【▼】キーを押して、「IPアドレス」を表示させ、【OK】キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
2.IPアドレス

現在設定されているIPアドレスが表示されます。

補足

- ❒ DHCPをOnに設定しているときは、IPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスの設定を変更することはできません。
- ❒ 拡張1394ボードを装着し、「IEEE 1394」のDHCPをOffに設定しているときは、ゲートウェイアドレスを変更できます。
- ❒ 設定するIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

10 【▲】または【▼】キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPアドレス>
19█.022.033.044

補足

- ❒ 【▲】または【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ増減します。
- ❒ 変更の必要がないときは、【OK】キーを押すと、次のフィールドに移動します。
- ❒ 011.022.033.044は使用できません。指定しないでください。

11 【OK】キーを押します。

フィールドに値が入力され､次のフィールドにカーソルが移動します。

<IPアドレス>
192.02█.033.044

12 同じ操作を繰り返し、すべてのフィールドに値を入力して、【OK】キーを押します。

一つ前のフィールドに移動するときは、【戻る】キーを押します。

13 TCP/IP プロトコルを使用するときは、IP アドレスの設定と同様の手順で「サブネットマスク」〜「ゲートウェイアドレス」までの項目を設定します。

14 TCP/IP プロトコルで DHCP を使用するときは、DHCPの設定をします。【▲】または【▼】キーを押して、「DHCP」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ>
1.DHCP
```

15 【▲】または【▼】キーを押して、「On」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<DHCP>
 *On
```

約２秒後、ネットワークの設定項目を選択する画面に戻ります。

16 NetWareを使用するときは、NetWareのフレームタイプを選択します。

選択できるフレームタイプは、以下のとおりです。

- ジドウセンタク（工場出荷時）
- ETHERNET II
- ETHERNET 802.2
- ETHERNET 802.3
- ETHERNET SNAP

補足

❒ NetWareのフレームタイプに「ジドウセンタク」を選択した場合は、起動時に最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって、複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは目的のフレームタイプに設定されないことがあります。その場合は、使用したいフレームタイプを選択してください。

17 【▲】または【▼】キーを押して、「NWフレームタイプ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ>
5.NWﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ
```

現在の設定が表示されます。

18 【▲】または【▼】キーを押して、使用するフレームタイプを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<NWﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ>
*ｼﾞﾄﾞｳｾﾝﾀｸ
```

約２秒後、ネットワークの設定項目を選択する画面に戻ります。

19 すべての設定が終了したら、【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻り、設定した項目が有効になります。

```
ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
RPCS
```

20 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

システム設定リストの印刷方法については、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

5

拡張無線LANを使用する

IEEE 802.11bを使用するときに必要な項目を設定します。

設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。

項目名	工場出荷時
1.ツウシンモード	802.11 アドホック
2.チャンネル	(1〜14)　11
3.ツウシンソクド	ジドウセッテイ
4.SSID	入力値設定なし
5.WEPセッテイ	ムコウ

補足

❒ 無線 LAN を使用するには、「I/F 選択」でIEEE802.11bを選択したあと、ネットワーク設定の「IP アドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイアドレス」「ネットワークブート」「NWフレームタイプ」「有効プロトコル」を設定する必要があります。設定方法については、P.97「イーサネットを使用する」を参照してください。

制限

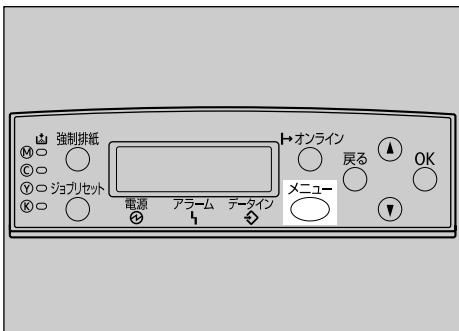
❒ 拡張無線 LAN は、イーサネットインターフェースと同時に使用することはできません。

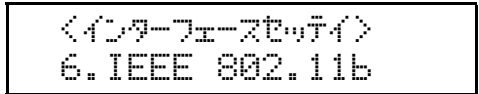
1 操作部の【メニュー】キーを押します。

AGY092S

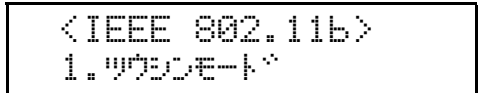
メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

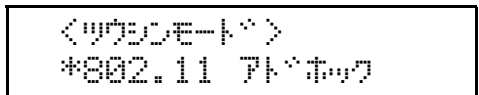
```
<メニュー>
 インターフェースセッテイ
```

3 【▲】または【▼】キーを押して、「IEEE 802.11b」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
6.IEEE 802.11b
```

IEEE 802.11b設定画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して、「ツウシンモード」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 802.11b>
1.ツウシンモード
```

ツウシンモード設定画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して、通信モードを選択し、【OK】キーを押します。

```
<ツウシンモード>
*802.11 アドホック
```

設定が確定し、約２秒後にIEEE802.11b設定画面に戻ります。

6 通信モードで「802.11 アドホック」または、「アドホック」を選択した場合は、通信に使用するチャンネルを設定します。

補足

❒ 設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。

❒ SSIDを指定しない場合は、「アドホック」を選択します。

7 **【▲】または【▼】キーを押して、「チャンネル」を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<IEEE 802.11b>
2.チャンネル
```

現在設定されているチャンネルが表示されます。

8 **【▲】または【▼】キーを押して、チャンネル数値を入力し、【OK】キーを押します。**

```
<チャンネル>
(1-14)            11
```

9 **IEEE802.11b 設定画面が表示されますので、同様の手順で「ツウシンソクド」を設定します。**

10 **通信モードで「802.11 アドホック」「インフラストラクチャー」を選択した場合は、通信に使用するSSIDを設定します。【▲】または【▼】キーを押して、「SSID」を表示させ、【OK】キーを押します。**

設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

```
<IEEE 802.11b>
4.SSID
```

SSID設定画面が表示されます。

```
<SSID>
 ヒョウジ
```

「ヒョウジ」を実行すると、SSIDが設定済みのときは SSID を確認することができます。SSID が未設定のときは、「SSID ハ　ニュウリョク　サレテイマセン」と表示され、IEEE 802.11b設定画面に戻ります。

11 **【▲】または【▼】キーを押して、「ニュウリョク」を表示し、【OK】キーを押します。**

```
<SSID>
 ニュウリョク
```

【OK】キーを押すと SSID 入力画面が表示されます。

上段右端[ ] 内の数字は、入力済の桁数を表しています。

12 **【▲】または【▼】キーで文字を選択して、【OK】キーを押します。**

カーソルが次の桁に移ります。

13 **続けて文字列を入力します。**

SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で32バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。

【戻る】キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

14 **文字列の入力が完了したら、【OK】キーを押します。**

設定が確定し、IEEE 802.11b設定画面に戻ります。

15 **ネットワーク内でWEPキーを使用している場合は、通信に使用するWEPキーの設定と、WEPを有効にします。**

設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

16 **【▲】または【▼】キーを押して、「WEPセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<IEEE 802.11b>
5.WEPｾｯﾃｲ
```

WEP設定画面が表示されます。

```
<WEPｾｯﾃｲ>
*ﾑｺｳ
```

17 **【▲】または【▼】キーを押して、「ユウコウ」を表示させ、【OK】キーを押します。**

```
<WEPｾｯﾃｲ>
 ﾕｳｺｳ
```

WEPキー変更画面が表示されます。

```
<WEPｷｰﾍﾝｺｳ>
 ｽﾙ(HEX)
```

補足

- ❒WEPセッテイを「ユウコウ」にした場合、必ずWEPキーの入力が必要です。WEPキーを未入力の場合には、必ず入力してください。
- ❒既に入力済みで設定の切り替えを行なう場合には、【▲】または【▼】キーを押して、「シナイ」を表示させて、【OK】キーを押してください。

18 **【▲】または【▼】キーを押して、WEPキーを16進数で入力する場合は「スル(HEX)」を表示させ、ASCII文字列で入力する場合は「スル(ASCII)」を表示させ、【OK】キーを押します。**

WEPキー入力画面が表示されます。

```
<WEPｷｰ>       [ 0]
▒
```

上段右端[ ]内の数字は、入力済の桁数を表しています。

19 **【▲】または【▼】キーで文字を選択して、【OK】キーを押します。**

```
<WEPｷｰ>       [ 1]
A
```

カーソルが次の桁に移ります。

```
<WEPｷｰ>       [ 1]
*▒
```

続けて文字列を入力します。

補足

- ❒64bit WEPを使用する場合、16進数では10桁、ASCII文字列では5桁の文字列が使用できます。128bit WEPを使用する場合、16進数では26桁、ASCII文字列では13桁の文字列が使用できます。
- ❒入力できる桁数は、16進数の場合は10桁か26桁、ASCII文字列の場合は5桁か13桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、以下のメッセージがディスプレイに表示されます。
  - 16進数の場合

```
ｹﾀｽｳｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ
      (10ﾏﾀﾊ26ｹﾀ)
```

  - ASCII文字列の場合

```
ｹﾀｽｳｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ
       (5ﾏﾀﾊ13ｹﾀ)
```

- ❒ASCII文字列の場合、大文字と小文字はそれぞれ別の文字として認識されます。
- ❒【戻る】キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

20 **文字列の入力が完了したら、【OK】キーを押します。**

設定が確定し、IEEE 802.11b設定画面に戻ります。

21 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

22 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

システム設定リストの印刷方法については、P.33 「テスト印刷する」を参照してください。

IEEE 1394を使用する

IEEE 1394を使用するときに、プリンターの操作部から必要な項目を設定します。

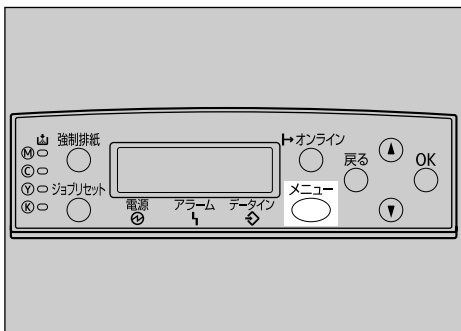
設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。

項目名	工場出荷時
1.DHCP	Off
2.IPアドレス	011.022.033.044
3.サブネットマスク	000.000.000.000
4.IP over 1394	ユウコウ
5.SCSI print	ユウコウ
6.SCSIprintソウホウコウ	スル

補足

❒ DHCP環境で使用する場合、IPアドレスおよびサブネットマスクは自動的に設定されます。

IP over 1394の場合

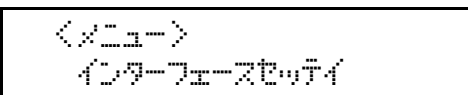
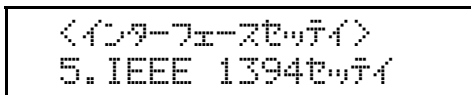
1 操作部の【メニュー】キーを押します。

AGY092S

メニュー画面が表示されます。

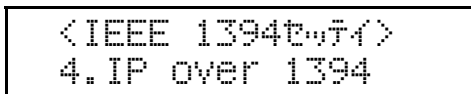
2 【▲】または【▼】キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<メニュー>
 インターフェースセッテイ
```

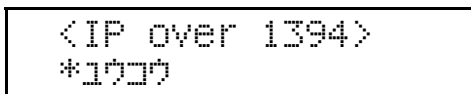
3 【▲】または【▼】キーを押して、「IEEE 1394 セッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
5.IEEE 1394セッテイ
```

IEEE 1394設定画面が表示されます。

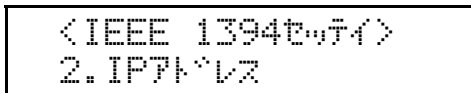
4 【▲】または【▼】キーを押して、「IP over 1394」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 1394セッテイ>
4.IP over 1394
```

IP over 1394設定画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して、「ユウコウ」（有効）か「ムコウ」（無効）かを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IP over 1394>
*ユウコウ
```

設定が確定し、約２秒後にIEEE1394設定画面に戻ります。

6 プリンターに割り当てるIPアドレスを設定します。【▲】または【▼】キーを押して、「IPアドレス」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 1394セッテイ>
2.IPアドレス
```

現在設定されているIPアドレスが表示されます。

補足

❒ ネットワーク設定と同じIPアドレス、または同じサブネットにあるIPアドレスを設定しないでください。

❒ 設定するIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

7 【▲】または【▼】キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPｱﾄﾞﾚｽ>
19■.022.033.044

補足

- ❒【▲】または【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ増減します。
- ❒変更の必要がないときは、【OK】キーを押すと、次のフィールドに移動します。
- ❒011.022.033.044は使用できません。指定しないでください。

8 【OK】キーを押します。

フィールドに値が入力され、次のフィールドにカーソルが移動します。

<IPｱﾄﾞﾚｽ>
192.02■.033.044

9 同じ操作を繰り返し、すべてのフィールドに値を入力して、【OK】キーを押します。

一つ前のフィールドに移動するときは、【戻る】キーを押します。

10 IPアドレスの設定と同様の手順で、「サブネットマスク」を設定します。

11 すべての設定が終了したら、【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻り、設定した項目が有効になります。

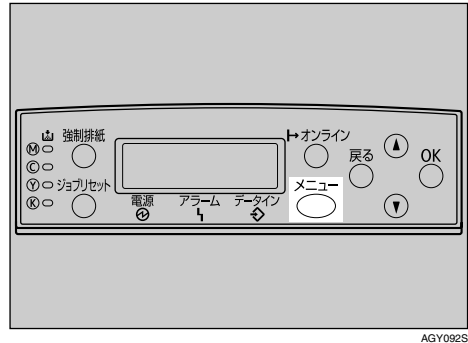
ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
RPCS

12 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

システム設定リストの印刷方法については、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

SCSI printの場合

1 操作部の【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<ﾒﾆｭｰ>
ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｾｯﾃｲ

3 【▲】または【▼】キーを押して、「IEEE 1394セッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽｾｯﾃｲ>
5.IEEE 1394ｾｯﾃｲ

IEEE 1394設定画面が表示されます。

4 「SCSI print」と「SCSIprnt ソウホウコウ」を設定します。

工場出荷時の設定は「SCSI print」が「ユウコウ」、「SCSIprnt ソウホウコウ」が「スル」です。

5 【▲】または【▼】キーを押して、「SCSI print」を表示させ、【OK】キーを押します。

<IEEE 1394ｾｯﾃｲ>
5.SCSI print

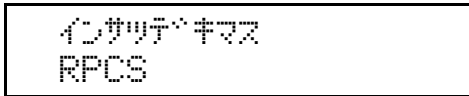
5

6 【▲】または【▼】キーを押して、「ユウコウ」（有効）か「ムコウ」（無効）かを表示させ、【OK】キーを押します。

7 同様の手順で「SCSIprintソウホウコウ」を設定します。

8 すべての設定が終了したら、【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻り、設定した項目が有効になります。

```
ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
RPCS
```

9 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

システム設定リストの印刷方法については、P.33「テスト印刷する」を参照してください。

5

6. プリンタードライバーのインストール

付属のCD-ROMについて

付属のCD-ROM「ドライバー＆ユーティリティー」には、プリンターを使用するために必要なプリンタードライバーやユーティリティーなどの各種ソフトウェアが収録されています。プリンターとの接続に応じて、ご使用になるパソコンに必要なソフトウェアをインストールしてください。

重要

- ❒ 付属CD-ROMの対応OSは、Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT4.0です。

おすすめインストール

Windowsをご使用の場合、付属CD-ROM「ドライバー＆ユーティリティー」から簡単にソフトウェアをインストールすることができます。

「おすすめインストール」を実行すると、プリンターをネットワーク接続している場合は「RPCSプリンタードライバー」と「Ridoc IO Navi」がインストールされ、TCP/IPポートが設定されます。プリンターをパラレル接続している場合は「RPCSプリンタードライバー」がインストールされ、LPT1ポートが設定されます。

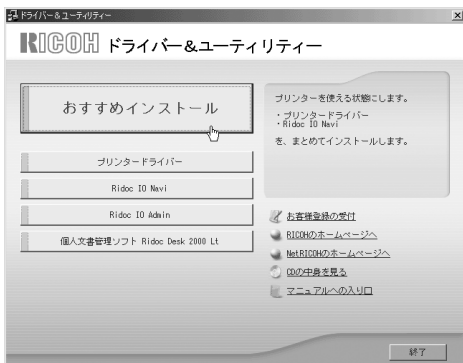
重要

- ❒ ご使用のOSがWindows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT 4.0の場合、管理者権限が必要です。Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。
- ❒ 本機をUSB接続で使用する場合、「おすすめインストール」ではプリンタードライバーをインストールすることができません。USB接続で使用する場合は、＜ソフトウェアガイド＞「USB接続」を参照してください。

1 すべてのアプリケーションを終了します。

2 パソコンのCD-ROMドライブに付属のCD-ROMをセットします。

インストーラーが起動します。

3 ［おすすめインストール］をクリックします。

［使用許諾］ダイアログが表示されます。

4 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は［次へ］をクリックします。

5 ［モデル名］をクリックし、使用する機種を選択します。

ネットワーク接続の場合、［接続先］にIPアドレスが表示されているプリンターを選択します。パラレル接続の場合、［接続先］にプリンターポートが表示されているプリンターを選択します。

6 ［インストール］をクリックします。

プリンタードライバーがインストールされ、［導入完了］ダイアログが表示されます。インストールの途中で「デジタル署名がみつかりませんでした」という画面や、Microsoftのメッセージが表示されることがあります。その場合は、［はい］または［続行］をクリックし、インストールを続行してください。

7 ［完了］をクリックします。

ダイアログに「再起動の確認」が表示された場合は、Windowsを再起動してください。

8 最初の画面で［終了］をクリックし、CD-ROMを取り出します。

補足

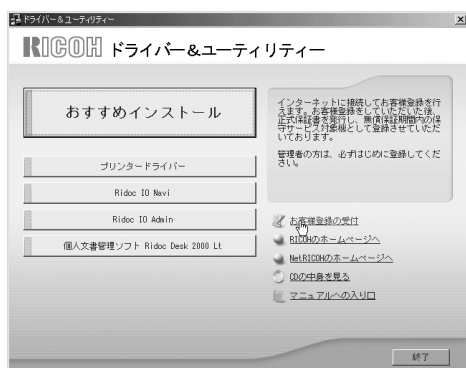
- ❒インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。キャンセルした場合は、再起動後、残りのソフトウェアまたはプリンタードライバーをインストールし直してください。
- ❒OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。

参照

パラレル接続で本機とパソコンが双方向通信していない場合、おすすめインストールをすることができません。<ソフトウェアガイド>「双方向通信が働かない場合」を参照して、本機とパソコン間の双方向通信を設定してください。

お客様登録

インターネットでお客様登録をすることができます。お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保障期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。

1 ［お客様登録の受付］をクリックします。

ご使用のブラウザが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2 ページ内の指示に従って登録します。

3 登録終了後、Webブラウザを終了します。

4 最初の画面で［終了］をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

補足

- インターネットに接続している場合に利用できます。
- お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

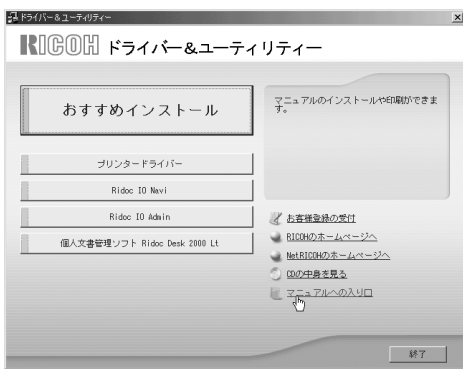
6

使用説明書のインストール

付属のCD-ROMには、HTML形式の使用説明書が収録されています。ご利用になる場合は、使用説明書をインストールしてください。

重要

- ❒インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - OSがWindows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003またはWindowsNT4.0である
  - ディスプレイの表示解像度（デスクトップ領域）が800×600ピクセル以上である
- ❒推奨ブラウザは以下のとおりです。
  - Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降
  - Netscape 6.2 以降
- ❒Internet Explorer 3.02以上またはNetscape Navigator 4.05以上をお使いの場合は、バージョンの低いブラウザ向けに簡素化したマニュアルが表示されます。
- ❒Macintoshをご利用の方でも、HTML形式のマニュアルを開くことができます。

1 ［マニュアルへの入り口］をクリックします。

2 ［マニュアルをインストールする］をクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールをします。

4 インストールが完了したら、［終了］をクリックします。

5 最初の画面で［終了］をクリックします。

補足

- ❒マニュアルは通常用と簡易表示用の2種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。
- ❒インストールがうまくできないときは、CD-ROMの「Manual」フォルダをすべてローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を実行します。
- ❒インストールした使用説明書を削除する場合は、Windowsの[スタート]から[プログラム]をクリックし、[お使いの機種名]からアンインストールを実行してください。
- ❒推奨外の Web ブラウザをお使いの場合で、簡素化したマニュアルが自動的に表示されないときは、CD-ROMの「Manual」→「CX9800」→「ja」→「(分冊名)」→「unv」フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

商標

- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Bluetooth®は各国におけるBluetooth-SIG Inc.の登録商標です。
- BMLinkSは、社団法人　ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

* Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
* Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
* Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
* Windows® 2000の製品名は以下のとおりです
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
* Windows XPの製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Professional
* Windows Server 2003の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Web Edition
* Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows NT® Server 4.0
  Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

重要

- ❒本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- ❒本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社リコー
東京都港区南青山1-15-5 リコービル 〒107-8544
（03）3479-3111（代表）

IPSiO CX9800/CX8800 セットアップガイド

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文や修理、製品の操作方法に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にご連絡ください。
修理については、修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介いたします。

リコープリンターコールセンターIPSiOダイヤル

製品の操作方法に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンターIPSiOダイヤル」にご連絡ください。

0120 FreeDial コールはイプシオ **0120-56-1240**

● 受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝日、リコーの休業日を除く）

最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。
● インターネット/リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

Printed in Japan
JA　2005年3月　G130-8600